

大谷大学図書館楠丘文庫蔵『親鸞聖人御因縁』翻刻及び対校表（二）

渡 辺 信 和

はじめに

前号に続いて三本の対校を載せる。上段には『大谷大学図書館楠丘文庫蔵本』を、中段に生桑完明師転写の『三井氏蔵本』を、下段に元文三年刊本『正明伝』を載せた。『楠丘文庫蔵本』で校訂されていた部分は校訂後の本文を採用した。元の文字等の校訂の姿は前号拙稿を参照願いたい。『三井氏蔵本』には平松先生蔵版本欄外に記された生桑師の注記を本文中の所定の箇所（一）に入れ欄外朱注として示した。版本はほとんどの文字に振り仮名があり、果たして『三井家蔵本』にも同様に振り仮名があったかどうかは、生桑師の転載に際して凡例が示されて居らず不明と思われる。生桑師がもともと振り仮名のない版本の漢字に時に振り仮名を施している場合と、はつきりと文字が異なつて当然読みも異なるはずの処に注記がない事例があるからである。仮に矛盾しない限り版本のままとした。『三井家蔵本』の校合のうち別紙に書かれていたと思われる版本系の本文については採用しなかった。

<p>大谷大学図書館楠丘文庫蔵 『親鸞聖人御因縁』</p>	<p>三井氏蔵本 (生桑完明師転写) 『親鸞聖人御因縁』</p>	<p>元文三年刊本 『親鸞聖人正明傳』</p>
		<p>刻正明伝序 辟^フ之^ヲ陳^ニ涉^ニ、賣^テ名^ヲ於^テ扶蘇之賢項 燕之愛^ニ、為^ニ天下^一唱^フ。魚書狐鳴 託^レ神威^ヲ衆^ヲ。議^ニ功社稷^ニ自立^{シテ}為^ル レ王^ト。其欺^{コト}如^レ此^ノ。當^ニ今^一時^ニ也、 漫稱^ニ親鸞之傳^ト者亦然^リ。私依^ニ世^ノ 之所^ニ信^{スル}而以^テ詐^リ名^ヲ自居^{シテ}其德^ヲ欲^ス レ令^メ三^ニ天下之人^ヲ而指^{シテ}目^ヲ之^ニ。難^カ レ乎知^ニ其肯^ニ也。存公之於^ニ 此傳^ニ也又如何哉。余曾讀^テ覺如傳^ヲ 之錯簡不^ル少而未^タ曾爲^ニ不^ニ太息^一 時乎命乎僥倖遇^ニ此正明傳^一哉。 蓋正明之爲^ル言也殆過當矣。敢^テ 許^{コト}之已^ニ乎。賢者尚病^ス。諸存</p>

公亦欲^ッ如^フ之何^{セントア}。嗚呼^{、ルカサ}宜哉^ヤ言^ハ也。果^{シテ}不^レ自當^フ。卽謂^フ嘗謁^ニ (1)
 高田空師^ニ而所^ニ親聞^ニ乎爾^ヲ。此言^ハ
 豈^ニ欺^{シヤ}也。豈^ニ欺^{シヤ}也。是故此傳^ノ之於^ル
 事也略^{スル}者繫^ニ之年所^ニ備^{スル}者繫^ニ日^{ハケ}
 繫^ニ月^ニ。其有^ニ具闕^ニ也。恐讓^ニ諸^{ルヤ}
 本傳而已矣。齊北空公嘗封^ニ此傳^ニ
 輶^{ルコト}置^ニ日久。荷法之意憤然^{シテ}不^レ已。
 欲^レ令^ニ千歲^ニ而^レ不^レ朽。遂仰^ニ本^ニ
 山^ヲ以奏附^{セント}劄^ニ劄^ニ (2) 氏云因過^ニ
 陋室^ニ余聞^キ其由漸^ヲ不^レ堪^ニ隨喜^ニ敢^テ
 請聊述^ニ鄙懷^ヲ以爲^ニ之序^ニ。卽一^ニ
 諾云予之所^ニ固願^ニ也。以^レ故卒爾^ニ
 操^ヲ藻而意安知斯序之不^レ踰^{ルコトヲ}等^ヲ
 享保癸丑之夏

高田子院雜筆室 (2)

芙蓉慧海謾識「崇覺文庫」

(朱陽角印)

「(3才)」

3

親鸞聖人御因縁卷一上

4

釋親鸞聖人姓ハ藤氏、内大臣鎌足ノ苗裔、勘解由ノ相公有國五代ノ孫、皇太后宮大進有範卿ノ嫡男ナリ。母ハ源氏、八幡太郎義家ノ孫女貴光女ト申。ツネニ意ヲ菩提ノ道ニ皈セリ。一宵、浮世ノ無常ヲ觀シ、ヒトリ西首シテ臥シタマフ。夜マサニ半ナラムトスルニ神夢アリ。忽ニ光明アツテ身ヲメクルコト二三返、ツキニ口ヨリ入レリ。貴光女オトロキ、臥ナカラ光ノキ

3

親鸞聖人御因縁卷一上

4

釋親鸞聖人姓ハ藤氏大織冠鎌足ノ苗裔勘解由ノ相公有國五代ノ孫皇太后宮大夫有範卿ノ嫡男ナリ。母ハ源氏八幡太郎義家ノ孫女貴光女ト申キ。ツネニ意ヲ菩提ノ道ニ歸セリ。一宵浮世ノ無常ヲ觀ジヒトリ西首シテ臥シタマフ。夜マサニ半ナラムトスルニ神夢アリ。忽ニ光明アツテ身ヲメグルコト二三返ツキニ口ヨリ入レリ。貴光女オドロキ、臥ナガラ光ノ

3

親鸞聖人正明傳卷一上

4

釋親鸞聖人姓ハ藤氏大織冠鎌足ノ苗裔勘解由ノ相公有國五代ノ孫皇太后宮大進有範卿ノ嫡男ナリ。母ハ源氏八幡太郎義家ノ孫女貴光女ト申キ。常ニ意ヲ菩提ノ道ニ歸セリ。一宵浮世ノ無常ヲ觀ジヒトリ西首シテ臥シタマフ。夜マサニ半ナラムトスルニ靈夢アリ。忽ニ光明アテ身ヲメグルコト三市ツ」(1才ニ口ヨリ入レリ。貴光女オドロキ臥ナガラ光ノキタ

タル方所ヲ見ニ、枕ノ西ニ一人僧アリ。面容端嚴ニシテ、璎珞ノカサリアリ。スナハチ告テノタマワク、我ハ如意輪ナリ。汝ニ男子ヲ授ヘシト云。是ヨリ有胎ノコ、口有リ。

5

承安⁽¹⁾三年夏ノ初、誕生マシマス。彼男子ヲ十八公磨ト号シキ。生テ仲冬ヨリ起居歩行シタマフ。人ミナアヤシメリ。常ニ数珠ヲトリテ合掌シ、経卷ヲ見テハコレヲ戴、コレヲ拜スル癖マシマセリ。

6

キタル方所ヲ見ルニ枕ノ西ニ一人アリ。面容端嚴ニシテ璎珞ノカザリアリ。スナハチ告テノタマハク我ハ如意輪ナリ。汝ニ男子ヲ授ベシト云云。是ヨリ有胎ノコ、ロアリ。

5

承安^{ジョウアン}三年夏ノ初メ誕生マシマス。貴光女ハ今年三十二歳ニテナンアリケル。彼男子ヲ十八公磨^{シフハツコウマロ}ト号シキ。生テ仲冬ヨリ起居歩行シタマフ。人ミナアヤシメリ。常ニ数珠ヲトリテ合掌シ経卷ヲ見テハコレヲ戴^{イタ}キコレヲ拜スルノ癖マシマセリ。

6

ル方所ヲ見ミルニ枕ノ西ニ一人アリ。面容端嚴ニシテ璎珞ノカザリアリ。スナハチ告テノタマハク我ハ如意輪ナリ。汝ニ一男子ヲ授ベシト云云。貴光女是ヨリ有胎イマセリ。

5

承安^{ジョウアン}三年夏ノ初メ誕生マシマス。御名ヲ十八公磨^{シフハツコウマロ}トマフシキ。生テ仲冬ヨリ起居歩^{キキヨホ}行シタマフ。人ミナアヤシメリ。常ニ数珠ヲ探^{ネンジュ}テ合掌シ経卷ヲ見テハコレヲ戴^{イタ}キコレヲ拜スルノ癖マシマセリ。

6

<p>安元二年二月十五日晩景ノコロ、 十八公麿ヒソカニ庭ニ下リ、泥沙 ヲ以テ佛像三軀ヲ造テ、コレニ向 礼拝恭敬アルコトシハシハナリ。</p>	<p>安元^{アムゲン}二年二月十五日晩景^{バンケイ}ノコロ十 八公麿^{ハツコウマロ}ヒソカニ庭^{ニハ}ニ下^ヲリ泥沙^{デイシャ}ヲ以 テ佛像^{ブツゾウサンク}三軀^{ツク}ヲ造^{ツク}リテコレニ向^{ライ}ヒ禮 拜恭敬^{ハイクギヤウ}アルコトシバシバナリ。</p>	<p>安元^{アムゲン}二年二月十五日晩景^{バンケイ}ノコロ十 八公麿^{ハツコウマロ}ヒソカニ庭^{ニハ}ニオ^{デイシャ}リ泥沙^{デイシャ}ヲモ テ佛像^{ブツゾウサンク}三軀^{ツク}ヲ造^{ツク}リテコレニムカヒ禮 拜恭敬^{ハイクギヤウ}アルコトシバシバナリ。</p>
<p>同年ノ夏、嚴父后宮太夫卒去アル ノアヒタ、十八公麿舍弟朝麿トモ ニ伯父業吏部^{若狭守}_{範綱}ノ養子トナリ シハく俗典ヲナラヒ、聚螢ノミ サホカツテ懈ナシ。</p>	<p>同^{ナツゲン}シ年ノ夏^ア嚴父^{コダノタ}后宮太夫^{ユウノミコ}卒去アル ノアヒタ十八公麿^{シヤアキマロ}舍弟^{ヤウシ}朝麿トモニ 伯父業吏部^{ハツブツグケリ}_{若狭守}_{範綱}ノ養子トナリシ バ々俗典^{ゾクゲン}ヲナラヒ聚螢^{シュウエイ}ノミサホカ ツテ懈^{ヨコアリ}ナシ。</p>	<p>同^{ナツゲン}年ノ夏^ア嚴父^{コダノタ}后宮太夫^{ユウノミコ}逝去アルノ アヒタ⁽²⁾十八公麿^{シヤアキマロ}舍弟^{ヤウシ}朝麿トモ ニ伯父業吏部^{ハツブツグケリ}_{若狭守}_{範綱}ノ猶子トナリ シバシバ俗典^{ゾクゲン}ヲナラヒ聚螢^{シュウエイ}ノミサ ホカツテ懈^{ヨコアリ}ナシ。</p>
<p>七歳ノ春ヨリ倭歌ノ御稽古アリ。 歌集ナントモ多ヨミ覺⁽¹⁾タマフ。 八歳ノトキ、南家ノ儒士日野民部 ニ從テ、儒典ノ本經ナントヲ讀ワ タリタマヘリ。</p>	<p>七歳^{セウ}ノ春^{ハル}ヨリ倭歌^{ワカ}ノ御稽古^{ゴケイコ}アリ。 歌集^{カシフ}ナンドモ多^{ヲホク}クヨミ覺^{ヲホク}ヘタマフ。 八歳^{ハチ}ノトキ南家^{ナムケ}ノ儒士^{ジュシ}日野民部^{ヒノミンブ}ニ シタガヒテ儒典^{ジュデン}ノ本經^{ホンケイ}ナンドヲ讀^{ヨミ} ワタリタマヘリ。</p>	<p>七歳^{セウ}ノ春^{ハル}ヨリ倭歌^{ワカ}ノ御稽古^{ゴケイコ}アリ。 歌集^{カシフ}ナムドモ多^{ヲホク}クヨミオボヘタマ フ。八歳^{ハチ}ノトキ南家^{ナムケ}ノ儒士^{ジュシ}日野民 部^{ヒノミンブ}ニ從^{シタガヒ}テ、儒典^{ジュデン}ノ本經^{ホンケイ}ナムドヲ 讀^{ヨミ}ワタリタマヘリ。</p>

9
八歳五月スエコロ、御母堂貴光女
カクレタマヘリ。イマダ四十二
ラヌ御齡ニテ侍キ。臨終ノトキ、
範綱卿夫婦ヲ呼マキラセテ申サレ
ケルハ、二人ノ幼兒ドモ四歳ニシ
テ先考ニオクレ、八歳ニシテ亦母
ヲ亡フ。世ニタメシナキ單孤無頼
ノ者ニシテハヘルナリ。カナラス
二人トモニ出家トナシ、父母ノ菩
提ヲトブラハセセタマハルベシ。
サリトテモ足下ニマシマセハ、有
範世ニオハサンヨリモ頼シクコソ
サフラヘト、涙ノウチニノタマヒ
ケレハ、三位殿モ、猶子ハ我兒ニ
比スト古ヨリ申傳ハベリキ。露ハ

9
八歳五月ノスエノコロ御母堂貴光
女カクレタマヘリ。イマダ四十
タラヌ御齡ニテ侍リキ。臨終ノ
トキ範綱卿夫婦ヲ呼マキラセテ申
サレケルハ二人ノ幼兒ドモ四歳ニ
シテ先考ニオクレ八歳ニシテ亦母
ヲ亡フ。世ニタメシナキ單孤無頼
ノ者ニシテハヘルナリ。カナラズ二
人トモニ出家トナシ父母ノ菩提ヲ
トブラハセセタマワルベシ。サ
リトテモ足下ニマシマセバ有範世
ニヲハサンヨリモ頼シクコソサ
ラヘト涙ノウチニノタマヒケレバ
三位殿モ猶子ハ我兒ニ比スト古ヨ
リ申傳ハベリキ。露バカリモコ、

9
八歳五月ノ末ノコロ御母堂貴光女
カクレ⁽²⁾タマヘリ。イマダ四十
ニタラヌ御齡ニテ侍キ。臨終ノ
トキ範綱卿夫婦ヲ呼マキラセテ
申サレケルハ二人ノ幼兒ドモ四歳
ニシテ先考ニオクレ八歳ニシテマ
タ母ヲウシナフ。世ニタメシナキ
單孤無頼ノ者ニシテハヘルナリ。カ
ナラズ二人トモニ出家トナシ父母
ノ菩提ヲトブラハセセ給ベシ。
サリトテモ足下ニマシマセバ有範
世ニオハサム⁽³⁾ヨリモ頼敷コ
ソサブラヘト涙ノ裏ニノタマヒケ
レバ三位殿モ猶子ハ我兒ニ比スト
古ヨリ申傳ハベリ。露バカリモ

カリ」(2カ)モコ、ロニカケタマフコ
トナカレ、一筋ニ菩提ノ道ニヲ
モムキタマハンコトコソ有マボシ
ケレト、御返事アレハ、貴光女
歡喜ノイロ面ニアラハレ、仏号ヲ
七八返ハカリ唱テ、安ラカニ身
マカリタマヒキ。

10

十八公殿ハコノ嘆ニシツミ、瘦ヲ
トロヘテ、起モアカラスオハシケ
リ。三位範綱卿ミルニ忍カタク、
法華經ノ中四要品ヲ教ヘ、是ニテ
先妣ノ菩提ヲ弔ヘシ。何ゾ哀傷ニ
シツミテ、益ナク月日ヲ送ランコ
ト、却テ不孝ノ咎ナルヘシト、諷
諫ヲ容ラレケレハ、十八公殿コノ

ロニカケタマフコトナカレ。一筋
ニ菩提ノ道ニヲモムキタマハンコ
トコソ有マボシケレト御返事アレ
バ貴光女歡喜ノイロ面ニアラハレ
佛號ヲ七八返バカリ唱テ安ラカ
ニ身マカリタマヒキ。

10

十八公殿ハコノ嘆ニシツミ瘦オト
ロヘテ起モアカラズオハシケリ。
三位範綱卿ミルニモ忍ビガタク
法華經ノ中四要品ヲ教ヘ是ニテ先
妣ノ菩提ヲ弔ヘシ。何ゾ哀傷ニシ
ツミテ益ナク月日ヲ送ランコト却
テ不孝ノ咎ナルベシト諷諫ヲ容ラ
レケレバ十八公殿コノ諫メニチカ

意ニカケタマフコトナカレ。ヒト
スズニ菩提ノ道ニ赴タマハムコ
トコソアラマホシケレト御返事ア
レバ貴光女歡喜ノイロ面ニアラハ
レ佛號ヲ七八返バカリ唱テヤス
ラカニ身マカリタマヒキ。

10

十八公殿ハコノ嘆ニシツ」(3カ)ミ瘦
オトロヘテ起モアカラズオハシケ
リ。三位範綱卿ミルニモ忍ビガタ
ク法華經ノ中四要品ヲ教ヘ是ニ
テ先妣ノ菩提ヲ弔ヘシ。何ゾ哀
傷ニ沈テ益ナク月日ヲ送ラムコト
却テ不孝ノ咎ナルベシト諷諫ヲ容
ラレケレバ十八公殿コノ諫メニチカ

諫ニチカラヲ得テ、晝夜ヲワカス
要品ヲ讀諦シ、アマサヘ法華八軸
ミナクニ誦誦スルハカリニ讀オ
ボエタマフ。

11

是ヨリシキリニ出塵ノ志モヨホシ
テ、今⁽²⁾年ノ明ヲ待ワヒタマヒ
キ。誠ニ宿善ノキサシ既ニ發シ、
濟度ノ強縁トキ至レルモノカ。無
勝化來ノ世雄スラ、老病死ノサソ
ヒヲ得ナカラ、暫宮中色味ノ絆ニ
マトハレタマヘリ。況や、凡夫ノ
身ニ於テヤ。殊ニ御父ハ簪纓高貴
ノ人ニテ、母ナン武門權勢ノ頼ア
リ。今モシ愛別ノカナシミニ因タ
マハズハ、發心ノ御クハタテモナ

ヲヲ得テ晝夜ヲワカズ要品ヲ讀諦
シアマサヘ法華八軸ミナクニ暗
誦スルバカリニ讀オボヘタマフ。

11

是ヨリシキリニ出塵ノ志モヨ
ホシテ今年ノ明ヲ待ワヒタマヒキ。
誠ニ宿善ノキサシ既ニ發シ濟度
ノ強縁トキ至レルモノカ。無勝化
來ノ世雄スラ老病死ノサソヒヲ
得ナガラ暫ク宮中色味ノ絆ニマト
ハレタマヘリ。況や凡夫ノ身ニ於
テヤ。殊ニ御父ハ簪纓高貴ノ人
ニテ母ナン武門權勢ノ頼アリ。今
モシ愛別ノカナシミニ因タマハズ
バ發心ノ御クハタテモナカラマジ。

ヲヲ得テ晝夜ヲワカズ要品ヲ讀
シアマサヘ法華八軸ミナミナニ
暗誦スルバカリニ讀オボ⁽⁴⁾ヘタ
マフ。

11

是ヨリシキリニ出塵ノ志モヨ
ホシテ今年ノ明ヲ待ワヒタマヒキ。
誠ニ宿善ノキサシ既ニ發シ濟度
ノ強縁トキ至レルモノカ。無勝化
來ノ世雄スラ老病死ノ誘ヲ得ナ
ガラシバラク宮中色味ノ絆ニマト
ハレタマヘリ。況や凡夫ノ身ニ於
テヤ。殊ニ御父ニ扇纓高貴ノ人
ニテ母ナム武門權勢ノ頼アリ。今モ
シ愛別ノ悲ニ因タマハズバ發⁽⁴⁾
心ノ御跣モナカラマジ。賢

カラマシ。賢モ父母ニハ別タマヒキ。是時御發心モナクテ、朝廷ニ衣冠ヲカ、ヤカシ、射山ニ長裾ヲヒクノ御身ニテサテ止タマハ、未代凡愚ノトモカライカテカ生死ノ昏衢ヲテラシ、涅槃淨樂ノ道路ヲ知コトヲ得ンヤ。シカアレハ、今師ノ發心ノ端的ヲ以テ、⁽³⁾スナハチ凡夫迷情ノ者ノ信心開發ノ時節ナルコトヲ知ヘシ。一華ヒラクレハ是天下ノ春ナレハナリ。

12

九歳ノ春ノコロ御出家ナリ。是ハ先考有範卿終焉ノ時、カネテ遺言アリ。今年春ノハシメヨリ、十八公廩シキリニ伯父三位へ薙染ノ請

賢^{カシヲ}モ父母^{ブモ}ニハ別^{ワカレ}タマヒキ。是時^{フノトキ}御發心^{ゴハツシン}モナクテ朝廷^{テウテイ}ニ衣冠^{イクハム}ヲカガヤカシ射山^{ヤサン}ニ長裾^{チヤウキョ}ヲヒクノ御身^{フシミ}ニテサテ止タマハ、未代^{マウダイ}凡愚^{ボング}ノトモガライカデカ生死^{シシ}ノ昏衢^{コンク}ヲテラシ涅槃淨樂^{ネハムジヤウラク}ノ道路^{ドウロ}ヲ知コトヲ得ンヤ。シカアレバ今師^{コンシ}ノ發心^{ハツシン}ノ端的^{テウテキ}ヲ以テスナハチ凡夫迷情^{ボンブマイゼウ}ノ者^{モノ}ノ信心開發^{シンシンカイハツ}ノ時節^{ジセツ}ナルコトヲ知ベシ。一華^{イチケ}ヒラクレバ是天下^{コレ}ノ春^{ハル}ナレハナリ。

12

九歳^{ハル}ノ春^{ハル}ノコロ御出家^{ゴシユツケ}ナリ。是ハ先考有範卿終焉^{セムカウアリノリケウジウエン}ノ時^{トキ}カネテ遺言^{イ、ゲン}アリ。今年春^{コンネンハル}ノハシメヨリ十八公廩^{ハクフサンミ}シキリテ伯父三位^{チゼン}へ薙染^{シヤウダツ}ノ請達

モ父母^{ブモ}ニハ別^{ワカレ}タマヒキ。是時^{フノトキ}御發心^{ゴハツシン}モナクテ朝廷^{テウテイ}ニ衣冠^{イクハム}ヲカガヤカシ射山^{ヤサン}ニ長裾^{チヤウキョ}ヲヒクノ御身^{フシミ}ニテ止タマハ、未代^{マウダイ}凡愚^{ボング}ノ輩^{トモガラ}イカデカ生死^{シシ}ノ昏衢^{コンク}ヲテラシ涅槃淨樂^{ネハムジヤウラク}ノ道路^{ドウロ}ヲ知コトヲ得ムヤ。シカアレバ今師^{コンシ}ノ發心^{ハツシン}ノ端的^{テウテキ}ヲ以テスナハチ凡夫迷情^{ボンブマイゼウ}ノ者^{モノ}ノ信心開發^{シンシンカイハツ}ノ時節^{ジセツ}ナルコトヲ知ベシ。一華^{イチケ}ヒラクレバコレ天⁽⁵⁾下^カノ春^{ハル}ナレハナリ。

12

九歳^{ハル}ノ春^{ハル}ノコロ御出家^{ゴシユツケ}ナリ。是ハ先考有範卿終焉^{セムカウアリノリケウジウエン}ノ時^{トキ}カネテ遺言^{イ、ゲン}アリ。今年春^{コンネンハル}ノ初ヨリ十八公廩^{ハクフサンミ}シキリニ伯父三位^{チゼン}へ薙染^{シヤウダツ}ノ請達アリ

達アリケレハ、若狹守殿モイマハ
チカラ及ハストテ、青蓮院前大僧
正慈鎮和尚ノ禪室ニトモナヒタマ
ヒテ、御出家ヲ遂ラル。戒師ハ大
僧正于時二十、
七歳、十八公麿九歳、權智
房阿闍梨正範ト申ス人ソ除髮ヲツ
トメ申サル。御名ヲ範宴少納言ト
授ラル。干時養和元年三月十五日
ナリ。(3カ)

13
同年睿峯ニヨチノホリ、入壇シテ
円頓菩薩ノ大戒ヲ受ントス。大衆
大ニサエキリテ云、夫円頓ノ大戒
ハ一得永不失ノ妙戒ニシテ、天台
智者大師ヨリコノカタ傳々相承ノ
品々アリ、十歳未満ノ人コノ戒場

アリケレバ若狹守殿モイマハチカ
ラ及バズトテ青蓮院前大僧正
慈鎮和尚ノ禪室ニトモナヒタマ
ヒテ御出家ヲ遂ラル。戒師ハ大僧
正于時二十、
十七歳、十八公麿九歳、權智房阿闍
梨正範ト申人ソ除髮ヲツトメ申
サル。御名ヲ範宴少納言ト授ラル。
干時養和元年三月十五日ナリ。

13
同年睿峯ニヨヂノボリ入壇シテ
円頓菩薩ノ大戒ヲ受ントス。大衆
大ニサエギリテ云ク夫圓頓ノ大戒
ハ一得永不失ノ妙戒ニシテ天台
智者大師ヨリコノカタ傳傳相承
ノ品々アリ。十歳未満ノ人コノ戒

ケレバ若狹守殿モ今ハチカラ及
バズトテ青蓮院前大僧正慈圓
和尚ノ禪室ニトモナヒ給テ御出
家ヲ遂ラル。戒師ハ大僧正于時二十、
十七歳
十八公麿九歳、權智房阿闍梨正範
ト(5カ)申人ソ除髮ヲツトメラレ
ケル。御名ヲ範宴少納言ト授タマ
ヘリ。干時養和元年三月十五日
ナリ。

13
同年睿峯ニヨヂノボリ入壇シテ
円頓菩薩ノ大戒ヲ受ムトス。大衆
サエギリテ云ク夫圓頓ノ大戒ハ一
得永不失ノ妙戒ニシテ上古ヨリ
コノカタ傳傳相承ノ科科アリ十
歳未満ノ人此戒場ヲ踐コトイマ

ヲ踐コト、イマタ先蹤ヲ聞サルト
 コロナリト。和尚ノ仰ニイハク、
 抑傳法受戒ハ其人ノ器ヲ見ニ在リ。
 異國ヲハ知ス。我山家大師ヨリコ
 ノカタ、入壇ノ人ニ年齢ノ定式ナ
 シ。其人其器ニアタラバ、何ソ老
 若ヲ撰ベキ。モシ百歳ノ老愚ニ是
 戒ヲ授ケバ、其人ヨク戒牒ヲ知ン
 ヤ。サレハ竜女カ八歳ハ、円教速
 疾ノ規模ナラスヤ。況ヤ、白河先
 徳ヲハシメ、十歳未滿ノ輩、登壇
 ノ例少カラズト、権智房ヲ以テ大
 衆ノ中ヘ申サレ⁽⁴⁾シカハ、弟子
 ヲ見コト師ニ如^{シクハ}ナシ。カ、ル
 明匠ノ種子ノ我山ニ生スルコソ、
 二葉ノ栴檀ナレト喜テ、登壇受戒

場^{ジヤウ}ヲ踐^{ズム}コトイマダ先蹤^{センソウ}ヲ聞^キザル
 トコロナリト。和尚^{ワシヤウ}ノ仰^{オウ}ニイハク
 ソモ^{ゾモ}抑^{オウ}傳法^{デンポフ}受戒^{ジュケイ}ハ其人^{ソノヒト}ノ器^キヲ見^ミニア
 リ。異國^{イコク}ヲバ知^チズ。我山家大師^{ワガサムゲダイシ}ヨ
 リコノカタ入壇^{ニウダン}ノ人^{ヒト}ニ年齢^{ネンレイ}ノ定^{テイ}式^{シキ}ナシ。其人^{ソノヒト}其器^{ソノキ}ニアタラバ何^{ナニ}ゾ
 老^{ラウ}若^{ニヤク}ヲ撰^{エラフ}ベキ。モシ百歳^{ヒャクサイ}ノ老愚^{ラウグ}
 ニ是戒^{コノケイ}ヲ授^{サツケ}バ其人^{ソノヒト}ヨク戒牒^{ケイダイ}ヲ知^チン
 ヤ。サレバ龍女^{リウニョ}ガ八歳^{ハチサイ}ハ圓教速疾^{エンゲウソクシツ}
 ノ規模^{キボ}ナラスヤ。況ヤ白河^{イハム}先徳^{シラカハ}ノ先徳^{セントク}
 ヲハジメ十歳未滿^{ミマン}ノ輩^{トモガラ}登壇^{トウダン}ノ例^{レイ}
 少^{スカ}カラズト權智房^{ゴンチバウ}ヲ以^モテ大衆^{ダイシユ}ノ
 中^{ナカ}ヘ申サレシカバ弟子^{デシ}ヲ見^ミコト師^{ミル}
 ニ如^{シクハ}ハナシ。カ、ル明匠^{メイセイ}ノ種子^{タネ}ノ
 我山^{ワガヤマ}ニ生ズルコソ二葉^{フタバ}ノ栴檀^{センタン}ナレ
 トヨロコビテ登壇受戒^{トウダンジュケイ}ニ障^{サハル}モノナ

ダ先蹤^{センソウ}ヲ聞^キザル⁽⁶⁾トコロナリ
 ト。和尚^{ワシヤウ}ノ仰^{オウ}ニイハク抑^{ゾモ}傳法^{デンポフ}
 受戒^{ジュケイ}ハ其人^{ソノヒト}ノ器^キヲ見^ミニアリ。異國^{イコク}
 ヲバ知^チズ。我山家大師^{ワガサムゲダイシ}ヨリコノカタ
 入壇^{ニウダン}ノ人^{ヒト}ニ年齢^{ネンレイ}ノ定^{テイ}式^{シキ}ナシ。其
 人^{ヒト}其器^{ソノキ}ニアタラバ何^{ナニ}ゾ老^{ラウ}若^{ニヤク}ヲ撰^{エラフ}
 ベキ。モシ百歳^{ヒャクサイ}ノ老愚^{ラウグ}ニ是戒^{コノケイ}ヲ授^{サツケ}
 バ其人^{ソノヒト}ヨク戒牒^{ケイダイ}ヲ知^チベキヤ。サレ
 バ龍女^{リウニョ}ガ八歳^{ハチサイ}ハ圓教速疾^{エンゲウソクシツ}ノ規模^{キボ}
 ラズヤ。矧^{イハム}ヤ白河^{シラカハ}先徳^{セントク}ヲハジメ
 十歳未滿^{ミマン}ノ輩^{トモガラ}登壇^{トウダン}ノ例^{レイ}少^{スカ}ナ
 (6)カラズト權智房^{ゴンチバウ}ヲ以^モテ大衆^{ダイシユ}ノ
 中^{ナカ}ヘ申サレシカバ弟子^{デシ}ヲ見^ミコト師^{ミル}
 ニ如^{シクハ}ハナシ。カ、ル明匠^{メイセイ}ノ種子^{タネ}ノ
 我山^{ワガヤマ}ニ生ズルコソ二葉^{フタバ}ノ栴檀^{センタン}ナ
 レト喜^{ヨロコビ}テ登壇受戒^{トウダンジュケイ}ニ障^{サハル}者^{モノ}ナカリ

二障モノナカリケリ。

14

サテモ受戒傳法ノ時ノ器量ヲツタヘキクホドノ人々、各偏執ヲステ、是ナン文殊ノ化現ナランカト称美セリ。又ナマ才覺ナル僧徒等ヨリアイテハ、イヤ／＼称美モ詮ナカルヘシ、近頃ノ法然文殊ノ出来タルハ、却テ山ノ害トハ成ヌ。好事ニハアラスト申人々モアリトナン。

15

十歳、寿永元年慈鎮僧正勅命ニ由テ山ニホリ、天下静謐ノ御祈禱ノ事アリ。是ハ去ジ年夏ノコロ、客星出テ天變ツネナラズ。又木曾

カリケリ。

14

サテモ受戒傳法ノ時ノ器量ヲツタヘキクホドノ人々、各偏執ヲステ、是ナン文殊ノ化現ナランカト称美セリ。又ナマ才覺ナル僧徒等ヨリアヒテハイヤ／＼称美モ詮ナカルベシ。近頃ノ法然文殊ノ出来タルハ却テ山ノ害トハ成ヌ。好事ニハアラズト申人々モアリトナン。

15

十歳壽永元年慈鎮僧正勅命ニ由テ山ニ登リテ天下静謐ノ御祈禱ノ事アリ。是ハ去ジ年夏ノコロ客星出テ天變ツネナラズ。又木曾義仲

ケリ。

14

サテモ受戒傳法ノ時ノ器量ヲ傳聞ホドノ人々、各偏執ヲステ、是ナム文殊ノ化現ナラムカト称美セリ。又ナマ才覺ナル僧徒等ヨリアヒテハイヤイヤ称美モ詮ナカルベシ。近頃ノ法然文殊ノ出来タルハ却テ山ノ害トハ成ヌ。好事ニハアラズト申人々モアリトナム。

15

十歳壽永元年慈圓僧正勅命ニ由テ山ニ登リテ天下静謐ノ御祈禱ノ事アリ。是ハ去年夏ノコロ客星出テ天變ツネナラズ。木曾義仲北國ニ

義仲北國ニ起テ、謀叛ノ⁽⁴⁾キコ
エモハラナルニヨリテナリ。此ト
キ少納言殿、僧正^ニ同道アリテ、
睿南無動寺ノ大乘院ニノホリ、四
教義ヲ讀ハシメタモフ。權少僧都
竹林房靜嚴ヲ句讀ノ師ニタノマレ
ケリ。ソレヨリ小止觀、三大部等
ヲ讀習タマヘリ。或ハ山ヲ下リ、
京洛ニイマシテ、南都ノ碩學ト聞
シ覺運僧都ナントヲ招請シテ、唯
識百法ヲ學タマフ。コノ僧都ハ西
園院ニ住セル人ナリ。或トキハ日
野民部ノ大輔忠經ヲ師トシテ、俗
典文章ノ稽古ナトモアリトゾ。

16

十五歳ノ春ハ、叡山ニノホリ、毘

北國^{ホツコク}ニ起テ謀叛ノ^{ムホン}キコヘモバラナ
ルニヨリテナリ。此トキ少納言殿
僧正^{ソウジヤウ}ニ同道アリテ叡南無動寺ノ
大乘院^{ダイジヤウイン}ニノボリ四教義ヲ讀ハジ
メタマフ。權少僧都竹林房靜嚴
ヲ句讀^{クツウ}ノ師ニタノマレケリ。ソレ
ヨリ小止觀^{セウシカハムサンゲイ}三大部等ヲ讀習タマ
ヘリ。或ハ山^{アルヒ}ヲ下リ京洛ニイマシ
テハ南都ノ碩學ト聞ヘシ覺運僧都
ナンドヲ招請^{テウケン}シテ唯識百法ヲ學
タマフ。是僧都ハ法隆寺西園院ニ
住セル人ナリ。或時^{アルトキ}ハ日野民部太
輔忠經ヲ師トシテ俗典文章ノ稽
古ナドモアリトゾ。

16

十五歳ノ春ハ叡山ニノボリ毘盧舍

起テ謀叛ノ^{フコリムホン}キコエ專ナルニヨリテ
ナリ。コノトキ少納言殿僧正ニト
モナヒテテ⁽⁷⁾叡南無動寺ノ大
乘院^{ダイヤウイン}ニ登リ、四教義ヲ讀始タマ
フ。權少僧都竹林房靜嚴ヲ句讀
ノ師トス。ソレヨリ小止觀^{セウシカハムサンゲイ}三大
部等ヲ讀習タマヘリ。或ハ山^{アルヒ}ヲ
下リ京洛ニイマシテハ南都ノ碩學
ト聞ヘシ覺運僧都ナムドヲ招請
シテ唯識百法ヲ學タマフ。是僧都
ハ法隆寺ノ西園院ニ住セル人ナリ。
或時^{アルトキ}ハ日野民部太輔忠經ヲ師ト
シテ俗典文章ノ稽古ナムドモ⁽⁸⁾

16

十五歳ノ春ハ叡山ニノボリ毘盧舍

侍トゾ。

盧舍那秘密灘頂ヲ受タマフ。師範ノ阿闍梨ハ慈鎮和尚ニテゾオハシケル。亦毘沙⁽⁵⁾門堂ノ明禪法印ハ、是時一山ニカクレナキ密學ノ碩才ナレハトテ、此人ニシタカヒテ密法ノ秘奧ヲナラヒタマヒキ。カクテ相ツ、キ、三大部ノ御學問アリ。亦、御室二岡ノ慶尊トテ華嚴ノ明匠アリ。是ニ從テ華嚴ヲ學シタマヒキ。此慶尊ハ岡ノ法橋慶雅ノ弟子ナリ。師ノ慶雅ハ源空上人壮年ノトキ、華嚴ノ師範タル人ナリ。マタ十七八歳ノトキハ、南都興福寺ノ碩才大僧都光俊、空円律師等ニアヒ、法相、三論ノ奥旨ヲ學ヒタマヘリ。

那秘密灌頂ヲ受タマフ。師範ノ阿闍梨ハ慈鎮和尚ニテゾオハシケル。亦毘沙門堂ノ明禪法印ハ、是時一山ニカクレナキ密學ノ碩才ナレハトテ此人ニシタガヒテ密法ノ秘奧ヲナラヒタマヒキ。カクテ相ツ、キ三大部ノ御學問アリ。亦御室二岡慶尊トテ華嚴ノ明匠アリ。是ニ從ヒテ華嚴ヲ學シタマヒキ。斯慶尊ハ岡ノ法橋慶雅ノ弟子ナリ。師ノ慶雅ハ源空上人壮年ノトキ華嚴ノ師範タル人ナリ。又十七八歳ノトキハ南都興福寺ノ碩才大僧都光俊空圓律師等ニアヒテ法相三論ノ奥旨ヲ學ビタマヘリ。

那秘密灌頂ヲ受タマフ。師範阿闍梨ハ慈圓和尚ニテゾオハシケル。亦毘沙門堂ノ明禪法印ハ是時一山ニカクレナキ密學ノ碩才ナレハトテ此人ニ從テ密法ノ秘奧ヲ習タマヒキ。カクテ相ツ、キ三大部ノ御學問アリ。亦御室二岡慶尊トテ華嚴ノ明匠アリ。是ニ從テ⁽⁸⁾華嚴ヲ學シタマヒキ。斯慶尊ハ法橋慶雅ノ弟子ナリ。師ノ慶雅ハ源空上人壮年ノトキ華嚴ノ師範タル人ナリ。又十七八歳ノ時ハ南都興福寺ノ碩才大僧都光俊空圓律師等ニアヒ法相三論ノ奥旨ヲ學ビタマヘリ。

<p>17 十九歳ハ建久二年^{辛亥}ナリ。七月 中旬ノスエニ、法隆寺へ参詣ノヨ シヲ僧正へ申タマヒシカバ、ユル サレキ。ヤガテ立越テ、⁽⁵⁾西園 院覺運僧都ノ坊ニ七旬ハカリマ シタテ、因明御學問アリ。サイワ キノ序ナリトテ、九月十日アマリ 河内國磯長聖德太子ノ靈廟へ御参 詣アリテケリ。十二日ノ夜ヨリ 十五日ニ至テ、三日三夜コモリテ、 重々ノ御祈願アリ。十四日ノ夜マ ノアタリニ靈告マシマス。御自筆 ノ記文^二曰</p> <p>爰佛子範宴、思^ヒ入胎五松之夢^ヲ、 常仰^ニ垂迹利生^ヲ今幸詣^ニ御廟窟^一、</p>	<p>17 十九歳建久二年^{辛亥}ナリ。七月 中旬ノスエニ法隆寺へ参詣ノヨ シヲ僧正へ申タマヒシカバユルサ レキ。ヤガテ立越テ西園院覺運僧 都ノ坊ニ七旬バカリマシマシテ 因明ノ御學問アリ。サイワキノ 序ナリトテ、九月十日アマリニ河 内國シ長聖德太子ノ靈廟へ御参 詣アリテケリ。十二日ノ夜ヨリ十 五日ニ至マデ三日三夜コモリテ重 重ノ御祈願アリ。十四日ノ夜マ ノアタリニ靈告マシマス。御自筆ノ 記文^二曰ク</p> <p>爰佛子範宴思^ヒ入胎五松之夢^ヲ、 常仰^ニ垂迹利生^ヲ今幸</p>	<p>17 建久二年^{辛亥}十九。七月中旬ノ 末ニ法隆寺へ参詣ノヨシヲ僧正へ 申タマヒシカバ許サレキ。ヤガテ 立越テ西園院覺運僧都ノ坊⁽⁹⁾ニ 七旬バカリマシマシテ因明ノ御 學問アリ。幸ノ序ナリトテ九月 十日アマリニ河内國磯長聖德太 子ノ靈廟へ御参詣アリテケリ。 十二日ノ夜ヨリ十五日ニ至マデ三 日三夜コモリテ重重ノ御祈願アリ。 十四日ノ夜親ニ靈告マシマス。 御自筆記文^二曰</p> <p>爰佛子範宴思^ヒ入胎五松之夢^ヲ、常 仰^ニ垂迹利生^ヲ今幸詣^ニ御廟窟^一、 三日參籠懇念失^レ己矣。第二夜^一</p>
--	--	---

三日參籠懇念^ス失^ヲ已^ヲ矣。第二夜四更如^レ夢如^レ幻聖德太子從^レ廟內^一自發^キ石局^ヲ光明赫然^{シテ}而照^ス於^ニ窟中^一。別三滿月在^{シテ}現^ス金赤之相^ヲ、告勅言我三尊化塵沙界 日域大乘相應地^ル (6カ)

諦聽諦聽我教令 汝命根應十餘歲

命終即入清淨土 善信善信眞菩薩

干時建久二年^辛 亥暮秋中旬第五日午時、記^ニ前夜^一畢、佛子範宴^云云

コノ靈告ヲ得タマフトイヘトモ、フカクツ、ミテ口外ナカリキ。唯ソノ記文ノミ御廟寺ニ在リ。ソモノ件ノ告命六句ノ文ツイテ、

マフデゴベクツニ^{サンニヤンロクゴンネムワスル} 三^ヲ日^ヲ參^レ籠^レ懇^レ念^レ失^レ已^レ矣。第二夜四更如^レ夢如^レ幻聖德太子從^レ廟內^一自發^キ石局^ヲ光明赫然^{シテ}而照^ス於^ニ窟中^一。別三滿月在^{シテ}現^ス金赤之相^ヲ、告勅言我三尊化塵沙界 日域大乘相應地 諦聽諦聽我教令 汝命根應十餘歲

命終即入清淨土 善信善信眞菩薩

干時建久二年^辛 亥暮秋中旬第五日午時記^ニ前夜告令^一畢、佛子範宴^云云

コノ靈告ヲ得タマフトイヘドモフカクツ、ミテ口外ナカリキ。唯ソノ記文ノミ御廟寺ニアリ。ソモノ

(9カ) 四更如^レ夢如^レ幻^ニ聖德太子從^レ廟內^一自發^キ石局^ヲ光明赫然^{シテ}而照^ス於^ニ窟中^一。別三滿月在^{シテ}現^ス金赤之相^ヲ告勅言

我三尊化塵沙界 日域大乘相應地

諦聽諦聽我教令 汝命根應十餘歲

命終即入清淨土 善信善信眞菩薩

干時建久二年^辛 亥暮秋中旬第五日午時記^ニ前夜告令^一畢、佛子範宴^云云 (10カ)

コノ靈告ヲ得タマフトイヘドモフカクツ、ミテ口外ナカリキ。唯ソノ記文ノミ御廟寺ニアリ。ソモノ

古來ノ口訣アルコト、予コレヲ聞ケリ。

コ、ニ去シ應長、正中ノコロ、関東高田ノ專空上人登ラレシニ、洛ノ善法院并ニ河東岡崎ノ舊坊ニ於テ、兩度面謁シ、祖師一生ノ事々具ニコレヲ聞ク。今此傳ニ載トコロ、ヲソラクハ」(6)滅後展々傳聞ノ人説ニアラス。聖人面授ノ人ノ口説ナリ。シカルニ今ノ告令ノ事ヲネンコロニ問シカバ、我コレヲ惜ニハ非ス。他聞ヲ禁スルノ制アリトテ、傳サリキ。其傳習ハイマタ不聞トイヘトモ、彼返答ノ餘言ヲ以テ、ヒソカニ案スルニ、十九歳磯長ノ夢想ト、二十九歳六角精

く件ノ告命六句ノ文ニツキテ古來ノ口訣アルコト予コレヲ聞ケリ。

コ、ニ去ジ應長、正中ノコロ關東高田專空上人登ラレシニ洛ノ善法院并ニ河東岡崎ノ舊坊ニ於テ兩度面謁シ祖師一生ノ事具ニコレヲ聞ク。今此傳ニ載トコロヲソラクハ滅後展展傳聞ノ人ノ説ニアズ。聖人面授ノ人ノ口説ナリ。シカルニ今ノ告令ノコトヲネンゴロニ問シカバ我コレヲ惜ニハ非ズ。他聞ヲ禁ズルノ制アリトテ傳ザリキ。其傳習ハイマダ不聞トイヘドモ彼返答ノ餘言ヲ以テヒソカニ案ズルニ十九歳磯長ノ夢想

モ件ノ告命六句ノ文ニ就テ古來ノ口訣アルコト予コレヲ聞ケリ。

コ、ニ去、應長、正中ノコロ關東高田專空上人登ラレシニ洛ノ善法院并ニ河東岡崎ノ舊坊ニ於テ兩度面謁シ祖師一生ノ事具ニコレヲ聞ク。今此傳ニ載トコロヲソラクハ滅後展展」(10)傳聞ノ説ニアズ。聖人面授ノ人ノ口説ナリ。然ニ今ノ告令ノコトヲ懇ニ問シカバ我是ヲ惜ニハアラス。他聞ヲ禁ズルノ制アリトテ傳ザリキ。其傳習ハイマダコレヲ聞ストイヘドモ彼返答ノ餘言ヲ以テヒソカニ案ズルニ十九歳磯長ノ夢想ト二十九歳六角精舎ノ告命トハ大凡

舎ノ告命トハ、大凡相似タル趣ナ
リトキコヘタリ。御廟寺ノ真筆ハ
カナラス我往テ拜見セン。專空和
尚ニ親聞シナカラ、此口授ヲモラ
シヌルコト是余カ生前ノ恨ナリ。
後來ノ徒、フカクタツネテ傳スバ
アルヘカラス。

18

二十歳ノコロトカヤ聞シ、南都招
提寺ノ文乘法師ニシタ」(7カヒテ、
律ノ淵源ヲ聞タマヘリ。文乗ハ鑑
真和尚ノ弟子ナリトイヘリ。一説
ニハ開元寺ノ沙門思託ノ弟子ナリ
トイヘリ。然ラハ鑑真和尚ノ孫弟
子也。又東大寺ノ光円得業ハ俱舎
ニモ律ニモ譽タカキ人也。コレニ

ト二十九歳六角精舎ノ告命トハ大
凡相似タル趣ナリトキコヘタリ。
御廟寺ノ眞筆ハカナラズ我往テ拜
見セン。專空和尚ニ親聞シナガラ
此ノ口授ヲモラシヌルコト是余ガ
生前ノ恨ナリ。後來ノ徒フカク
タツネテ傳ズバアルベカラズ。

18

二十歳ノコロトカヤ聞シ、南都招
提寺ノ文乘法師ニシタガヒテ律ノ
淵源ヲ聞タマヘリ。文乗ハ鑑真和
尚ノ弟子(欄外朱注「コ、ハ法流
ト訂正ナシ」)ナリトイヘリ。一
説ニハ開元寺ノ沙門思託ノ弟子ナ
リトイヘリ。然ラバ鑑真ノ孫弟子
也。又東大寺ノ光圓得業ハ俱舎

相似タル趣ナリトキコヘタリ。
御廟寺ノ眞筆ハカナラズ我往」(11カ)
テ拜見セム。專空和尚ニ親聞シ
ナガラ此口授ヲ漏ヌルコト是余
ガ生前ノ恨ナリ。後來ノ徒フカ
ク尋テ傳ズバアルベカラズ。

18

二十歳ノ頃トカヤ聞シ、南都招提
寺ノ文乘法師ニシタガヒテ律ノ
淵源ヲ聞タマヘリ。文乗ハ鑑真
和尚ノ法流ナリト云ヘリ。一説ニ
ハ開元寺ノ沙門思託ノ法流ナリト
云ヘリ。然ラバ鑑真和尚法弟ナリ。
又東大寺ノ光」(11圓得業ハ俱舎ニ
モ律ニモ譽タカキ人ナリ。コレニ

從テ件ノ法文トモヲ學タマヒキ。

19

二十一歳ノ春ノコロニヤアリケン。
横川ノ飯室ニオハシテ、一心三觀
ノ思惟ノ定中ニ源信和尚ニ謁シタ
マフコトアリ。コレ夢ニモアラス、
ウツ、ニモアラス、誠ニ觀定悉地
ノ德ナリ。二十三歳ノ秋九月、横
川ノ禿谷ト云トコロニ於テ、光全
定尊俊教ナト云フ朋友ニ請セラレ、
ヒソカニ小止觀往生⁽⁷⁾ヲ要集ヲ講
セラル。三塔ノ名德タチコレヲ立
聞シテカヘリ、弟子等ニカタリテ
イハク、アツハレ僧正ヤ、能弟子^{ヨキ}

ニモ律^{リツ}ニモ譽^{ホマレ}タカキ人ナリ。コレ
ニ從^{シタガヒ}テ件ノ法文ドモヲ學^{マナヒ}タマヒ
キ。

19

二十一歳ノ春^{ハル}ノコロニヤアリケム。
横川^{ヨカワ}ノ飯室^{イムロ}ニオハシテ一心三觀^{イツシンサンクハシ}
ノ思惟^{シユイ}ノ定中^{ヂョウチュウ}ニ源信和尚^{ゲンシンカハシヤウ}ニ謁^{エツ}シ
タマフコトアリ。コレ夢^{ユメ}ニモアラ
ズウツ、ニモアラス誠ニ觀定悉^{マコトクハシガキニツ}
地^ヂノ德ナリ。二十三歳ノ秋九月横^{アキ}
川^{カワ}ノ禿谷^{カブツ}ト云トコロニ於テ光全^{クハクゼン}
定尊俊教^{ヂョウジュンケンケウ}ナド云フ朋友^{ホウユウ}ニ請^{シヤウ}セラ
レヒソカニ小止觀往生要集^{シヤウシクワムヨウシユフ}ヲ講^{カウ}
ゼラル。三塔^{サウタウ}ノ名德^{メイトク}タチコレヲ立^{タチ}
聞^ギシテカヘリ弟子等^{テシラ}ニカタリテイ
ハクアツバレ僧正^ヨヤ能^ヨキ弟子^{テシ}ヲコ

從^{シタガヒ}テ件ノ法文ドモヲ學^{マナヒ}タマヒキ。

19

二十一歳ノ春^{ハル}ノ頃^ヨニヤアリケム。
横川^{ヨカワ}ノ飯室^{イムロ}ニオハシテ一心三觀^{イツシンサンクハシ}
ノ思惟^{シユイ}ノ定中^{ヂョウチュウ}ニ源信和尚^{ゲンシンカハシヤウ}ニ謁^{エツ}シ
タマフコトアリ。コレ夢^{ユメ}ニモアラ
ズウツ、ニモアラス誠ニ觀定悉^{マコトクハシガキニツ}
地^ヂノ德ナリ。二十三歳ノ秋九月横^{アキ}
川^{カワ}ノ禿谷^{カブツ}ト云トコロニ於テ光全^{クハクゼン}
定尊俊教^{ヂョウジュンケンケウ}ナド云フ朋友^{ホウユウ}ニ請^{シヤウ}セラ
レヒソカニ小止觀往生要集^{シヤウシクワムヨウシユフ}ヲ講^{カウ}
ゼラル。三塔^{サウタウ}ノ名德^{メイトク}タチコレヲ立^{タチ}
聞^ギシテカヘリ弟子等^{テシラ}ニカタリテイハ
ク天晴僧正^{アツハレ}ヤ能^{ヨキ}キ弟子^{テシ}ヲコソ持^{モタ}レタ

ヲコソトラレタリ。アツハレ少納言や、北岳ノ駿馬ノ種子ナルヘシトノ、シリアヘリ。

20

聖人御因縁卷一上終」(8イ)

21

親鸞聖人御因縁卷一下 聖人二十

六歳

22

建久九年、範宴初春ノ祝儀コトオハリテ、京ヨリ山ヘカヘリタマフニ、折フシ赤山明神ヘマキリ、法施コ、ロシツカニシテオハシマスニ、神籬ノカケヨリアヤシケナル女姓、柳裏ノイツ、衣ニネリヌキ

ソトラレタリ。アツバレ少納言や、北岳ノ駿馬ノ種子ナルベシ(欄外朱注「コ、モ訂正ナシ」) トノ、シリアヘリ。

20

聖人御因縁卷一上終

21

親鸞聖人御因縁卷一下

22

建久九年範宴初春ノ祝儀コトオハリテ京ヨリ山ヘ歸タマフニ折フシ赤山明神ヘマキリ法施コ、ロシツカニシテオハシマスニ神籬ノカゲヨリアヤシゲナル女姓柳ギ裏ノイツ、衣ニネリヌキノ二重ナル

レ。天晴少納言や北岳ノ駿馬ノ種子ナラムトノ、シリアヘリ。

22

建久九年範宴初春ノ祝儀コトオハリテ京ヨリ山ヘ歸タマフニオリフシ赤山明神ヘマキリ法施コ、ロシツカニシテオハシマ」(12イ)スニ神籬ノ蔭ヨリアヤシゲナル女姓柳裏ノ五衣ニネリヌキノ二重ナル

ノ二重ナルヲ打カツキ、唯一人出来レリ。其シナ氣高テ、イカサマ大内ニスミケンアリサマニ見タリ。彼女姓イトハシタナク範宴ノ御ソハ近マキリテ云ヤウ、御僧ハ何ヨリイツチへ行セタマフト。御供ニアリケル相模ノ侍従、コレハ京ヨリ山ヘカヘルニテサフラフ。女ノ云ク、妾モ年来比睿ノ山ヘ参詣〔94〕ノ志フカクアリシカ、今日思立テサフラフ。初テノ所ナレハ、案内モイサ、カ知ハヘラス。一樹ノカケ、一河ノナカレトヤラン申コトモアリトキク。今日ノ御ナサケニ、イサ連テ登タマワリサフラヘ、トシミ／＼ト申ケリ。範宴モ

ヲ打カツキ唯一人出来レリ。其シナ氣高テイイカサマ大内ニスミケンアリサマニ見タリ。彼女姓イトハシタナク範宴ノ御ソハ近マキリテ云ヤウ御僧ハ何ヨリイツチへ行セタマフト。御供ニアリケル相模侍従コレハ京ヨリ山ヘカヘルニテサフラフ。女ノ云ク妾モ年来比叡山ヘ参詣ノ志フカクアリシガ今日思立テサフラフ。初テノ所ナレバ案内モイサ、カ知ハヘラス。一樹ノカケ一河ノナガレトヤラン申コトモアリトキク。今日ノ御ナサケニイザ連テ登タマハリサフラヘトシミジミト申ケリ。範宴モ興サメテ女姓ナレバ其事ハ知タマハ

ヲ打被唯一人出来レリ。其シナ氣高テイイカサマ大内ニ住ケムアリサマニ見ケリ。彼女姓イトハシタナク範宴ノ御傍チカクマキリテ云ヤウ御僧ハ何ヨリ何地へ行セタマフト。御供ニアリケル相模侍従コレハ京ヨリ山ヘカヘルニテサフラフ。女ノ云ク妾モ年来比叡山ヘ参詣ノ志フカクアリシガ今日思立テサフラフ。初テノ所ナレバ案内モイサ、カ知ハヘラス。一樹ノカケ一河ノナガレトヤラム申コトモアリトキク。今日ノ御ナサケニイザ連テ登タマハリサフラヘト染染ト申ケリ。範宴モ興サメテ女姓ナレバ其事ハ知タマハジ。

興サメテ、女姓ナレハ其事ハ知タマハシ。ソモ、我比睿山ハ、舍那円頓ノ峯高ク聳へ、五障ノ雲ノ晴サル人ハ登コトヲ免サズ。止觀三密ノ谷深裂テ、三從ノ霞ニ迷フ輩ハ入コトヲ得ス。法華經ニモ、女人ハ垢穢ニシテ、仏法ノ器ニアラスト説タマヘリ。サレハ山家大師ノ結界ノ地ト定タマフモコトハリナリ。浦山シクモノホル峯カナト讀シ歌ヲモ⁽⁹⁾シロシメサレナン。唯是ヨリカヘラルヘシ、トノタマヘハ、女姓範宴ノ御衣ニスガリ、涙ノ中ニ申ケルハ、サテくチカラナキ仰ヲモカナ。傳教ホシノ智者ナンソ一切衆生悉有佛性ノ經文

ジ。ソモ我比叡山ハ舍那圓頓ノ峯高^{タカクノヒゴノヤリ}嶺^{ノミ}五障ノ雲ノ晴サル人ハ登コトヲ免サズ。止觀^ニ三密ノ谷深裂^{サシジユウカヘミ}テ三從ノ霞ニ迷フ輩^{マヨ}ハ入コトヲ得ズ。法華經^{ホケケ}ニモ女人ハ垢穢ニシテ佛法ノ器ニ非ト説タマヘリ。サレバ山家大師ノ結界ノ地ト定メタマフモコトハリナリ。浦山シクモノボル華カナト讀シ歌ヲモシロシメサレナム。唯是ヨリカヘラルベシトノタマヘバ女姓範宴ノ御衣ニスガリ涙ノ中ニ申ケルハサテくチカラナキ仰ヲモ聞モノカナ。傳教ホシノ智者ナンゾ一切衆生悉有佛性ノ經文ヲ見タマハザルヤ。ソモく男女ハ人畜ニヨルベ

抑^{ソモ}我比叡山ハ舍那圓頓ノ峯高^{ソビエヨシヤウ}嶺^{ノミ}五障ノ雲ノ晴サル人ハ登コトヲ許サズ。止⁽¹³⁾觀^ニ三密ノ谷深裂^{サシジユウカヘミ}テ三從ノ霞ニ迷フ輩^{マヨ}ハ入コトヲ得ズ。法華經^{ホケケ}ニモ女人ハ垢穢ニシテ佛法ノ器ニ非ト説タマヘリ。サレバ山家大師ノ結界ノ地ト定メタマフモコトハリナリ。浦山シクモノボル華カナト讀シ歌ヲモシロシメサレナム。唯是ヨリカヘラルベシトノタマヘバ女姓範宴ノ御衣ニスガリ涙ノ中ニ申ケルハ、サテサテチカラナキ仰ヲモ聞モノ⁽¹⁴⁾カナ。傳教ホシノ智者ナムゾ一切衆生悉有佛性ノ經文ヲ見タマハザルヤ。ソモソモ男女ハ人畜ニヨ

ヲ見タマハサルヤ。ソモく男女
ハ人畜ニヨルヘカラス。若コノ山
ニ鳥獸畜類ニ至ルマテ、女ト云モ
ノハ棲サルヤラン。円頓ノ中ニ女
人ハカリヲ除カレナハ、實ノ円頓
ニハアラサルヘシ。十界十如ノ止
觀モ、男子ニカキルトナラハ、十
界皆成ハ成スヘカラス。法華聖ニ
女人非器トハ説ナカラ、龍女力成
仏ハ許サレタリ。胎藏四曼ノ中ニ
モ、天女ヲキラフコトナク、三世
ノ仏ニモ四部ノ弟子ハ⁽¹⁰⁾有ソカ
シ。サハアリナカラ、結界ノ峯ナ
ラハ登ヘキ便ナシ。妾山ニノホラ
ハ、知識ヲタヅネテ捧ントテ、持
ルモノアリ。今ハヨシナシ。是ヲ

カラズ。若コノ山ニ鳥獸畜類ニ至
ルマデ女ト云モノハ棲ザルヤラン。
圓頓ノ中ニ女人バカリヲ除カレナ
バ、實圓頓ニハアラザルベシ。十
界十如ノ止觀モ男子ニカキルトナ
ラバ十界皆成ハ成ズベカラス。
法華經ニ女人非器トハ説ナガラ龍
女ガ成佛ハ許サレタリ。胎藏四
曼ノ中ニモ天女ヲキラフコトナク
三世ノ佛ニモ四部ノ弟子ハ有ゾカ
シ。サハアリナガラ、結界ノ峯ナ
ラハ登ベキニ便ナシ。妾山ニノボ
ラバ知識ヲタヅネテ捧ントテ持
ルモノアリ。今ハヨシナシ。是ヲ
師ニタテマツルベシトテ袖ヨリ白
絹ニツ、ミタル物ヲ出シ^ハ天日

ルベカラス。若コノ山ニ鳥獸畜類
ニイタルマデ女ト云モノハ棲ザル
ヤラム。圓頓ノ中ニ女人バカリヲ
除カレナバ實圓頓ニハアラザル
ベシ。十界十如ノ止觀モ男子ニ限
トナラバ十界皆成ハ成ズベカラ
ズ。法華經ニ女人非器トハ説ナガ
ラ⁽¹⁴⁾龍女ガ成佛ハ許サレタリ。
胎藏四曼ノ中ニモ天女ヲ嫌コトナ
ク三世ノ佛ニモ四部ノ弟子ハ有ゾ
カシ。サハアリナガラ、結界ノ峯
ナラハ登ベキニ便ナシ。妾山ニノ
ボラバ知識ヲタヅネテ捧ントテ持
ル物アリ。今ハヨシナシ。是ヲ師
ニタテマツルベシトテ袖ヨリ白絹
ニ包タル物ヲ出シ^ハ天日ノ火ヲ

師ニタテマツルヘシトテ、袖ヨリ
 白絹ニ包タル物ヲ出シ、是ハ天日
 ノ火ヲ取ノ玉ナリ。ソレ一天四海
 ノウチ、日輪ヨリ高クシテ尊モノ
 ナク、又土石ヨリ低シテ陋モノナ
 シ。シカルニ、天日ノ火ヒトリ下
 テ、燈炬トナルコトナシ。陋^{イヤシキ}土石
 ノ玉ニウツリテコソ、闇夜ヲ照ノ
 財トハ成ナレ。仏法ノ高根ノ水、
 峯ニノミ湛テ、何ノ徳用アラン。
 低クイヤシキ谷ニ降テコソ、万機
 ヲ潤ス功ハアンナレ。師ハ末代ノ
 智人ナルヘシ。ヨモ此理ニ⁽¹⁰⁾迷
 タマワシ。玉ト日ト相重ノコトハ
 リ今ハ知タマフマシ。千日ノ後ハ、
 オノツカラ思合コト侍ラントテ、

ノ火ヲ取^{トル}ノ玉ナリ。ソレ一天^{イツテン}四海^{シカイ}
 ノウチ^{ニチリン}日輪^{ニチリン}ヨリ高^{タカ}尊^{タツトキ}キモノナク
 又^マ土石^{ドセキ}ヨリ低^{ヒキ}シテ陋^{イヤシキ}モノナシ。シ
 カルニ天日^{テンジツ}ノ火ヒトリ下^{クダリ}テ燈炬^{トウコ}ト
 ナルコトナシ。陋^{イヤシキ}土石^{ドセキ}ノ玉ニ
 ウツリテコソ闇夜^{アンヤ}ヲ照^{テラス}ノ財トハ
 成ナレ。佛法^{タカネ}ノ高根^{ミツミネ}ノ水峯^{ヒキ}ニノミ
 湛^{ナニ}ヘテ何^{トクヨウ}ノ徳用^{ヒキ}アラン。低^{イヤシ}ク陋^{イヤシ}キ
 谷^{タニ}ニ降^{クダリ}テコソ萬機^{バンキ}ヲ潤^{ウルヲホ}ス功ハア
 ンナレ。師^{マツダ}（欄外朱注「御僧ト訂
 正ナシ」）ハ末代^{マツダイ}ノ智人^{チニン}ナルベシ。
 ヨモ此^コノ理^リニ迷^{マヨヒ}タマハジ。玉ト日
 ト相重^{アヒカサスル}ノコトハリ今ハ知^{イマ}タマフ
 マジ。千日^{センニチ}ノ後^{ノチ}ハヲノツカラ思^{シロ}
 合^{アハ}スルコトノ侍^{ハベ}ラントテ玉ヲバ
 サシオキ木蔭^{コカゲ}ニ立^{タチ}カクレテ失^{ウセ}サ

取^{トル}ノ玉ナリ。ソレ一天^{イツテン}四海^{シカイ}ノウチ
 日輪^{ニチリン}ヨリ高^{タカ}尊^{タツトキ}モノナク又^マ
 土石^{ドセキ}ヨリ低^{ヒキ}ク陋^{イヤシキ}モノナシ。然^{シカル}ニ
 天日^{テンジツ}ノ火ヒトリ下^{クダリ}テ燈炬^{トウコ}トナルコ
 トナシ。陋^{イヤシキ}土石^{ドセキ}ノ玉ニウツリテ
 コソ闇夜^{アンヤ}ヲ照^{テラス}ノ財^{ナル}ハ成ナレ。佛法^{タカネ}
 ノ高根^{ミツ}ノ水タゞ峯^{ミネ}ニノミ湛^{ナニ}テ何^{トクヨウ}
 ノ徳用^{ヒキ}アラム。低^{イヤシ}ク陋^{イヤシ}キ谷^{タニ}ニ降^{クダリ}テコ
 ソ萬機^{バンキ}ヲ潤^{ウルホ}ス功ハアムナレ。御僧^{ヨソウ}
 ハ末代^{マツダイ}ノ智人^{チニン}ナルベシ。ヨモ此理^{コノリ}
 ニ迷^{マヨヒ}タマハジ。玉ト日ト相重^{アヒカサスル}ノ
 コトハリ今ハ知^{イマ}タマフマ⁽¹⁵⁾ジ。
 千日^{センニチ}ノ後^{ノチ}ハ自思^{ミラフモヒアハスル}合^{アヒカサスル}スルコトノ
 侍^{ハベラン}トテ、玉ヲバサシオキ木蔭^{コカゲ}ニ
 立^{タチ}カクレテ失^{ウセサリ}去^{ソノチ}ヌ。其^{ソノ}后^{ノチ}二十九^{フユ}歳^{サユ}冬^{サイハイ}
 ノコロ九條殿下ノ息女ニ幸^{サイハイ}シ

25	<p>玉ヲハサシヲキ、木蔭ニ立カクレテ失サリヌ。其後二十九歳冬ノコロ、九条殿下息女ニ幸シタマフノトキ、姫ノ御名ヲ玉日ト申ニ意ヅキテ、是ナン日火ヲ明玉ニウツシテ、一切衆生ノ迷闇ヲ照シ、五障三從ノ女人マデコトコトク引導スヘシトノ教ナリト、ハシメテ悟タマヘリ。カノ玉ヲ奉シ化女ハ、功德天女ニテアリケル。本地ハ女意輪觀音ニテマシマス。</p>
25	<p>リヌ。其後二十九歳冬ノコロ九條殿下ノ息女ニ幸シタマフノトキ姫ノ御名ヲ玉日ト申ニ意ヅキテ是ナン日火ヲ明玉ニウツシテ一切衆生ノ迷闇ヲ照シ五障三從ノ女人マデコトゴトク引導スベシトノ教ナリトハジメテ悟タマヘリ。カノ玉ヲ奉シ化女ハ功德天女ニテアリケル。本地ハ如意輪觀音ニテマシマス。(欄外朱注「流布本至此一上トス」)</p>
25	<p>タマフノトキ姫ノ御名ヲ玉日ト申ニ意ヅキテ是ナム日火ヲ明玉ニウツシテ一切衆生ノ迷闇ヲ照シ五障三從ノ女人マデコトゴトク引導スベシ。トノ教ナリト始テ悟タマヘリ。カノ玉ヲ獻シ化女ハ功德天女ニテア」(16カ)リケル。本地ハ如意輪觀音ニテマシマス。</p>

23

親鸞聖人正明傳卷一上終」(16カ)

24

親鸞聖人正明傳卷一上終

同建久九年^{戊午}ハ範宴二十六歳ナリ。今年叡山ノ西塔ニ一切経藏ヲ建立シタモフコトアリ。本尊ニハ弥陀^(ハ)普賢ノ二軀ヲ安置セラル。是ハ先考、先妣ノ菩提ノ資糧、ナラヒニ養父養母現當ノ福田ノタメナリ。コレ睿南ニコソ立ラルヘキニ、西塔ニハコ、ロヘガタシト人々申ケリ。範宴キ、タマヒテ、無動寺ニハ藏經不足ナシ。西塔ヲ見レハ度々ノ兵乱ノ後、經本モ大半散失シ、藏モマタ傾敗セリ。見ルニ忍カタケレハトノタマヒキ。殊ニ去年夏ノコロ、範宴聖光院ニ拜任アリ。此時ニアタリテ西塔ヲハ聖光院ヨリ荷擔スル縁アレハナ

同シ建久九年^{戊午}ハ範宴二十六歳ナリ。今年叡山^{ツチノエムマ}西塔ニ一切経藏ヲ建立シタマフコトアリ。本尊ニハ彌陀普賢ノ二軀ヲ案置セラル。是ハ先考^{コレ}先妣^{センカウセンヒ}ノ菩提ノ資糧ナラビニ養父養母現當ノ福田ノタメナリ。コレ睿南ニコソ立ラルベキニ西塔ニハコ、ロヘガタシト人々申ケリ。範宴キ、タマヒテ無動寺ニハ藏經不足ナシ。西塔ヲ見レバ度々ノ兵乱ノ後^{ヒヤウラン}經本モ大半散失シ^{シツ}藏モマタ傾敗セリ。見ルニ忍カタケレバトノタマヒキ。殊ニ去年夏ノコロ^{キヨネンナツ}（欄外朱注「。二字加訂正アリ」）聖光院ニ拜任アリ。此時ニアタリテ西塔ヲハ聖光

建久九年^{戊午}ハ範宴二十六歳ナリ。今年叡山^{ツチノエムマ}西塔ニ一切経藏ヲ建立シタマフコトアリ。本尊ニハ彌陀普賢ノ二軀ヲ案置セラル。是ハ先考^{コレ}先妣^{センカウセンヒ}ノ菩提ノ資糧ナラビニ猶父猶母現當ノ福田ノタメナリ。コレ睿南ニコソ立ラルベキニ西塔ニハコ、ロエガタシト人々申ケリ。範宴キ、タマヒテ無動寺ニ^(ハ)ハ藏經不足ナシ。西塔ヲ見レバ度々ノ兵乱ノ後^{ヒヤウラン}經本モ大半散失シ^{シツ}藏モマタ傾敗セリ。見ルニ忍カタケレバトノタマヒキ。殊ニ去年夏ノコロ^{キヨネンナツ}範宴聖光院ニ拜任アリ。此時ニアタリテ西塔ヲハ聖光院ヨリ荷擔スベキ縁アレバナリ。

り。

26

範宴ハ去年夏ノコロ、小僧都ヲ申
タマヒシカ、其後或ハ山王ノ神社
ニ七日參籠シテ、學問ノ御祈誓ア
リ。或時ハ南都北嶺ノ⁽¹⁾高徳達
ヲ請シテ、大小権實ノ教門ヲ聞タ
マフ。日夜ノ習學カツテヒマナカ
リキ。二十七歳ノ冬ノコロハ、攝
州天王寺ニユキ、聖德太子眞筆ノ
法華勝鬘經等ヲ拜見セリ。彼寺ノ
大徳ニ逢テ、ソノ奥意ヲ聞タマヘ
リ。其僧ハ良秀僧郁トヤラン云シ
トカヤ。時ニ才智ノ譽アルニテア
リケリ。

院ヨリ荷擔スベキ縁アレバナリ。

26

範宴ハ去年夏ノコロ小僧都ヲ申タ
マヒシガ其後或ハ山王神社ニ七日
參籠シテ學問ノ御祈誓アリ。或時
ハ南都北嶺ノ高徳タチヲ請ジテ大
小権實ノ教門ヲ聞タマフ。日夜ノ
習學カツテヒマナカリキ。二十七
歳ノ冬ノコロハ攝州天王寺ニユキ
聖德太子眞筆ノ法華勝鬘經等ヲ
拜見アリ。彼寺ノ大徳ニ逢テソノ
奥意ヲ聞タマヘリ。其^{(欄外朱注}
「訂正ナシ」僧ハ良秀僧郁トヤ
ラン云シトカヤ。時ニ才智ノ譽
アル人ニテアリケリ^{(欄外朱注}「訂
正ナシ」。

26

範宴ハ去年夏ノコロ小僧都ヲ申タ
マヒシガ其後アルキハ山王神社ニ
七日參籠シテ⁽¹⁾學問ノ御祈誓ア
リ。或時ハ南都北嶺ノ高徳達ヲ請
ジテ大小権實ノ教門ヲ聞タマフ。
日夜ノ習學カツテヒマナカリキ。
二十七歳ノ冬ノコロハ攝州天王
寺ニユキ聖德太子眞筆ノ法華勝
鬘經等ヲ拜見アリ。彼寺ノ大徳
ニ逢ソノ奥意ヲ聞タマヘリ。厥僧
ハ良秀僧郁トヤラム云シトカヤ。
時ニ才智ノ譽アル人ニテアリ。」
(24)

27 又或時、慈鎮和尚範宴ノ御學問ノ
 ホトヲコ、ロミンカタメニ、御前
 ニ召テ、三大部ノ大意ヲ述シメラ
 ル。中ニモ廣訶止觀ノ與義ヲ重々
 ニ御問答ニ及ヘリ。範宴コレヲ述
 ヘアキラムルコト、懸河ノ波浪ヲ
 ソ、クカ如シ。又華嚴ヲ講セシム
 ルニ、⁽¹²⁾四法界ノ談ニイタテ、
 古今未聞ノ弁ヲ吐タマヘリ。聞モ
 ノ天ニ向カ如ク、アハレ良弁僧正
 ノ再來ナルカトアヤシメリ。

27 又或時慈鎮(欄外朱注「訂正ナシ」)
^{アルトキ}和尚範宴ノ御學問ノホドヲコ、
^{ガクモン}ロミンガタメニ御前ニ召テ三大部
^{ゴゼン}ノ大意ヲ述シメラル。中ニモ摩訶
^{ノベ}止觀ノ與義ヲ重々ニ御問答ニ及ベ
^{ゴモンダウ}リ。範宴コレヲ述アキラムルコト
^{ケンガ}懸河ノ波浪ヲソ、グガ如シ。又華
^{ハラウ}嚴ヲ講ゼシムルニ四法界ノ談ニイ
^{ゴン}タテ古今未聞ノ辨ヲ吐タマヘリ。
^{カウ}聞モノ天ニ向カ如クアハレ良辨僧
^{ココンミモン}正ノ再來ナルカトアヤシメリ。
^{ハキ}正ノ再來ナルカトアヤシメリ。

27 又或時慈圓和尚範宴ノ學問ノホド
^{アルトキ}ヲ、ロミムガタメニ御前ニ召テ
^{ゴゼン}三大部ノ大意ヲ述シメラル。中
^{ノベ}ニモ摩訶止觀ノ與義重々ニ御問答
^{マカシクハン}アリ。範宴コレヲノベアキラメタ
^{アウギ}マフコト懸河ノ波浪ヲソ、グガ如
^{ケンガ}シ。又華嚴ヲ講ゼシムルニ四法界
^{ハラウ}ノ談ニ至テ古今未聞ノ辨ヲ吐タマ
^{ココンミモン}ヘリ。聞者天ニ向カゴトク天晴コ
^{キクモノデ}レ良辨僧正ノ再來ナルカトアヤ
^{アツハレ}シメリ。
^{サイタイ}正ノ再來ナルカトアヤシメリ。

28 二十八歳ノ十月、三七日ノ間根本
 中堂ト山王七社トニ毎日毎夜參詣
 シ、丹誠ノ御イノリアリ。コレ末

28 二十八歳十月三七日間根本中堂
 ト山王七社トニ毎日毎夜參詣シ丹
 誠ノ御イノリアリ。コレ末代有縁

代有縁ノ法ト、真ノ知識トヲ求メントノ御祈誓ナリ。同冬、睿南無動寺大乘院ニトチコモリ、密行ヲ修セラル。是モ三七日ナリシカ、結願ノ前ノ夜、四更ニ及テ、室中ニ異香薫シ、如意輪觀自在薩埵現來シタマヒテ、汝力所願マサニ満足セントス。我願モマタ満足ストアル告ヲ得テ、歎喜ノ涙ニムセヒタマフ。是ニ由テ明年正月ヨリハ⁽¹²⁾角精舎ヘ百日ノ日參ヲ思立タマヘリ。

29

二十九歳、建仁元年^{辛酉}正月十日^{辛酉}睿南ノ大乘院ニカクレ大誓願ヲ發シ、京都六角精舎如意輪觀音

ノ法ト眞ノ知識トヲ求メントノ御祈誓ナリ。同冬睿南無動寺大乘院ニトデコモリ密行ヲ修セレル。是モ三七日ナリシガ結願ノ前夜四更ニ及デ室中ニ異香薫ジ如意輪觀自在薩埵現來シタマヒテ汝力所願マサニ満足セムトス我願モ亦満足ストアル告ヲ得テ歎喜ノ涙ニムセビタマフ。是ニ由テ明年正月ヨリ六角精舎ヘ一百日ノ日參ヲ思立タマヘリ。

29

二十九歳建仁元年^{辛酉}正月十日^{辛酉}睿南ノ大乘院ニカクレ大誓願ヲ發シ京都六角精舎如意輪觀

縁ノ法ト眞知識トヲ求トノ御祈誓ナリ。同冬睿南無動寺大乘院ニ閉籠テ密行ヲ修セラル。是モ三七日ナリシガ結願ノ前夜四更ニ及デ室中ニ異香薫ジ如意輪觀自在薩埵現來シタマヒテ汝所願⁽³⁾サニ満足セムトス我願モ亦満足ストアル告ヲ得テ歎喜ノ涙ニムセビタマフ。是ニヨテ明年正月ヨリ六角精舎ヘ一百日ノ日參ヲオモヒタチタマヘリ。

29

二十九歳建仁元年^{辛酉}正月十日^{辛酉}睿南ノ大乘院ニカクレ大誓願ヲ發シ京都六角精舎如意輪觀

ニ一百日ノ參籠アリ。サシモケワ
シキ赤山越ヲ、毎日ユキカヘリ、
イカナル風雨ニモ怠ナク、雪霜ヲ
モイトハセタマハス。誠ニアリカ
タキ御懇情ナリ。コノ精誠シルシ
アリテ、計サルニ安居院聖覺法印
ニ逢、源空上人ノ高德ヲ聞、ワタ
リニ船ヲ得タルコ、ロシテ、ツキ
ニ吉水ノ禪坊ニタツネマキリタマ
ヒケリ。コレ專六角堂觀世音ノ利
生方便ノ致トコロナリ。」(13)

30

建仁^辛西^ニ範^ニ宴^ニ二十九歲三月十四日、
吉水ニタツネマキリタマフ。折フ
シ禪坊ニハ墨染ノコロモ着タル禪

音ニ一百日ノ參籠^{サンロウ}アリ。サシモケ
ハシキ赤山越^{セキサンゴ}ヲ毎日ユキカヘリイ
カナル風雨^{フウウ}ニモ怠^{マコト}ナク雪霜^{セツサウ}ヲモ
イトハセタマハズ誠ニアリガタ
キ御懇情^{ゴコンセイ}ナリ。是精誠シルシアリ
テ計^{ハカ}サルニ安居院^{アグイン}ノ聖覺法印^{セイカクハフイン}ニ逢^{アフ}
テ源空上人^{ゲンクウ}ノ高德^{カウトク}ヲ聞^キワタリニ船^{フネ}
ヲ得^エタルコ、ロシテツキニ吉水^{ヨシミヅ}
禪坊^{ゼンバウ}ニタツネマキリタマヒケリ。
コレ專^{モツ}六角堂^{ハツカウ}ノ觀世音^{カンゼオン}ノ利生^{リセイ}方
便^{ベン}ノ致^チ(欄外朱注「訂正ナシ」)
トコロナリ。

30

建仁^辛西^ニ範^ニ宴^ニ二十九歲三月十四日^{ケンニンカノトノトリ}、
日吉水^{ヨシミヅ}ニタツネマキリタマフ。折^{オリ}
フシ禪坊^{ゼンバウ}ニハ墨染^{スミゾメ}ノコロモ著^ツタ

音ニ一百日ノ參籠^{サンロウ}アリ。サシモケ
ハシキ赤山越^{セキサンゴ}ヲ毎日ユキカヘリイ
カ⁽³⁾ナル風雨^{フウウ}ニモ怠^{マコト}ナク雪霜^{セツサウ}
ヲモイトハセタマハズ誠ニアリガ
タキ御懇情^{ゴコンセイ}ナリ。是精誠シルシア
リテ計^{ハカ}サルニ安居院^{アグイン}ノ聖覺法印^{セイカクハフイン}ニ逢^{アフ}
テ源空上人^{ゲンクウ}ノ高德^{カウトク}ヲ聞^キワタリニ船^{フネ}
ヲ得^エタルコ、ロシテ遂^{ツイ}ニ吉水^{ヨシミヅ}禪
坊^{バウ}ニ尋^{タツネ}參^{マイリ}タマヒケリ。是モハラ
六角堂^{ハツカウ}ノ觀世音^{カンゼオン}ノ利生^{リセイ}方^{ハウ}便^{ベン}ノイ
タ
ストコロナリ。

30

建仁^辛西^ニ範^ニ宴^ニ二十九歲三月十四日^{ケンニンカノトノトリ}、
日吉水^{ヨシミヅ}ニ⁽⁴⁾尋^{タツネ}參^{マイリ}タマフ。折^{オリ}
フシ禪坊^{ゼンバウ}ニハ墨染^{スミゾメ}衣^{コロモ}キタル禪侶^{ゼンリョ}十

侶十四五人ハカリアリテ、出離ノ要路ヲタツネ奉ルアリサマ、カクテコソ實ノ道ニハ入ナムメレ。カシコクモコ、ニ參ケリト、坐二道心ソス、ミタマフ。彼十四五人ノ人々ハ、當時南北二名ヲ得タル學匠ヲチソオワシケル。サテ源空上人ニ謁見シ、是ハ慈圓僧正ノ弟子少納言範宴ニテ侍リ。師ノ高德ヲシタヒ、生死出離ノ要津ヲ問奉ンタメニ、尋マキリヌト申サル。上人キコシメシ、僧正ノ弟子ニサル人アリトハ我モ聞トコロナリ。サレハ心底ヲノコサス宣タマヘトアリ。範宴サウケタマハリ」(13)ヌトテ、百界千如ノ深意六大無碍ノ密

ル禪侶十四五人ハカリアリテ出離ノ要路ヲタツネ奉ルアリサマカクテコソ實道ニハ入ナムメレ。カシコクモコ、ニ參ケリト坐二道心ソス、ミタマフ。彼十四五人ノ人々ハ當時南北二名ヲ得タル學生ヲチニゾオハシケル。サテ源空上人ニ謁見シ是ハ慈圓僧正ノ弟子少納言範宴ニテハベリ。師ノ高德ヲシタヒ生死出離ノ要津ヲ問奉ンタメニ尋マキリヌト申サル。上人キコシメシ僧正ノ弟子ニサル人アリトハ我モ聞トコロナリ。サラバ心底ヲノコサズ宣タマヘトアリ。範宴サウケタマハリヌトテ百界千如ノ深意六大無碍ノ密藏モトヨリ

四五人許アリテ出離要路ヲ尋タマツルアリサマ如此テコソ實ノ道ニハ入ナムメレ。賢モコ、ニ參ケリト坐二道心ヲ進タマフ。彼十四五人ノ人々ハ當時南北二名ヲ得タル學生達ニゾオハシケル。サテ源空上人ニ謁見シ是ハ慈圓僧正ノ弟子少納言範宴ニテハベリ。師ノ高德ヲシタヒ生死」(4)出離ノ要津ヲ問タテマツラムタメニ尋參ヌト申サル。上人キコシメシ僧正ノ弟子ニサル人アリトハ我モ聞トコロナリ。サラバ心底ヲノコサズ宣タマヘトアリ。範宴サウケタマハリヌトテ百界千如ノ深意六大無碍ノ密藏モトヨリ會得ノ上

藏モトヨリ會得ノ上ナレハ、舍那
止觀ノ奥蹟ヲフルヒテ、問答重々
ニ及ヘリ。其後空師仰ラレテイワ
ク、今マテノタマヘルハ、皆モテ
聖道自力門ノコ、ロナリ。淨土他
力ノ道ヲ聞セタマツラン。範宴
ノコ、ニタツネ入タマフコト、發
心ノ強盛ナルコトモ有難コトナリ。
亦宿縁ノ深厚モオモヒヤラレタリ
トテ、他力易行ノ道手ヲトテコレ
ヲ授、安心起行ノムネ耳ヲ提テ宣
ヲシヘラル。又道綽禪師ハ、大集
月藏經ニ我末法ノ時中億々衆生
起行修道未レ有一人得者ト説
ル文ニ依テ、當今末法は五濁惡世
唯有「淨土一門」可「通入路ト」(14)

會得ノ上ナレバ舍那止觀ノ奥蹟ヲ
フルヒ（欄外朱注「訂正ナシ」）
テ問答重々ニ及ベリ。其後空師
仰ラレテイハク今マデノタマヘル
ハミナモテ聖道自力門ノコ、ロ
ナリ。淨土他力ノ道ヲ聞セタテ
マツラン。範宴ノコ、ニタツネ入
タマフコト發心ノ強盛ナルモ有難
コトナリ。亦宿縁ノ深厚モオヲ
モヒヤラレタリトテ他力易行ノ道
手ヲトテコレヲ授（欄外朱注「訂
正ナシ」）ケ安心起行ノムネ耳ヲ
提テ宣ヲシヘラル。又道綽禪師
ハ大集月藏經ニ我末法時中億々
衆生起行修道未レ有一人得
者ト説ル文ニ依テ當今末法は五

ナレバ舍那止觀ノ奥蹟ヲ揮テ問答
重重ニ及ベリ。厥後空師仰ラレテ
イハク今マデノタマヘルハ皆」(5)
是聖道自力門ノ意ナリ。淨土他
力ノ道ヲ聞セタマツラム。
範宴ノコ、ニ尋入タマフコト發心
ノ強盛ナルモアリガタク亦宿縁
ノ深厚モ想像タリトテ他力易行
ノミチ手ヲ探テコレヲサツケ安心
起行ノムネ耳ヲ提テ宣誨ラル。
又道綽禪師ハ大集月藏經ニ我
末法時中億億衆生起行修
道未レ有一人得者ト説ル文ニ依
テ當今末法は五濁惡世唯」(5)有
淨土一門「可」通入路ト悟テ聖
道自力ノ修行ヲ捨淨土他力ノ眞門

サトリテ、聖道自力ノ修行ヲ捨、
 淨土他力ノ眞門ヲ立タマヘリ。マ
 タ善導大師ハ、余比日自見聞諸方
 ノ道俗ヲ解行不同、專雜有レ異、
 但使ニ專レ意作一者、十ハ即十生ス、
 修レ雜不至心者千中無レ一ト見定テ、
 正雜ニ行ヲ立、カノ雜行ヲ捨テ十
 即十生ノ正行ニ皈シ、順彼仏願故
 ト決定シテ、本願他力ノ弘誓ニ身
 ヲ託シタマフ。マノアタリ我朝ノ
 先德恵心永觀モ、生涯之間ナラヒ
 ウカヘタル智恵ヲモ修行ヲモ捨テ、
 念仏ノ一行ヲ以テ出離生死ノ直道
 トシタマヘリ。サレバ法照禪師ノ
 五會法事讚ニハ、萬行之中ニ爲ニ
 急要ニ迅速無過淨土門トス、メタ

チヨクアクセナリテ、テ
 濁惡世唯有ニ淨土二門ニ可ニ通入一
 ミナリ
 路トサトリテ聖道自力ノ修行ヲ
 ステ
 捨淨土他力ノ眞門ヲ立タマヘリ。
 マタ善導大師ハ余比日自見聞
 ヨコゴロウケンモンスルニ
 諸方道俗ニ解行不同、專雜有レ異。
 但使ニ專レ意作一者、十即十
 タ、シムルモハラニシテコハゴナサモハハチナナシ
 スシテザワラルシシナラノハノニナシ
 生修レ雜不至心一者千中無レ一
 ミサダメシヤウザ
 見定テ正雜ニ行ヲ立カノ雜行ヲ
 捨テ、十即十生ノ正行ニ歸シ順
 ソクシヤウ
 スルカ
 彼佛願ニ故ト決定シテ本願他力
 ノ弘誓ニ身ヲ託シタマフ。マノア
 タリ我朝ノ先德恵心永觀モ生涯
 ワガテウセンドクエシエウハムシヤウガイ
 ノ間ナラヒウカベタル智恵ヲモ
 アイト
 修行ヲモ捨テ念佛ノ一行ヲ以テ出
 ステ
 離生死ノ直道トシタマヘリ。サレ
 ジキダウ
 バ法照禪師ノ五會法事讚ニハ萬
 ゴエホウジサン
 マン

ヲ立タマヘリ。マタ善導大師ハ余
 フゴミランモンスルニ
 比日自見聞諸方道俗ニ解行
 カラセザワリイタ、シテモハコロラ
 不同、專雜有レ異。但使ニ專レ意作
 一者、十即十生修レ雜不至心一
 タスアハハチナナシ
 者千中無レ一ト見定テ正雜ニ
 行ヲ立カノ雜行ヲステ、十即十
 シヤウ
 生ノ正行ニ歸シ順ニ彼佛願ニ故ト
 ケツザウ
 決定シテ本願他力ノ弘誓ニ身ヲ
 タク
 託シタマフ。マノアタリ我朝ノ先
 ドクエシ
 德恵心(6)永觀モ生涯ノ間ナラ
 エウクハムシヤウガイ
 ヒウカベタル智恵ヲモ修行ヲモ捨
 チエ
 テ念佛ノ一行ヲ以テ出離生死ノ直
 ジキ
 道トシタマヘリ。サレバ法照禪師
 ハウセウゼンシ
 ノ五會法事讚ニハ萬行之中ニ爲ニ
 ゴエホウジサン
 マンギヤウノナカニシテ
 キフエウトジソクナルコト
 急要ニ迅速無レ過ニ淨土門ト
 ス、メ
 勸タマヘリ。是等ハミナ既ニ出
 コレヲ
 スデ

マヘリ。是等ハミナ既出離」(14)得
 脱ノ先達ナリ。實ニ生死ノ煩籠ヲ
 出ントヲモフ輩、誰カコノ引接ニ
 ソムキテ、自三界ノ火宅ニ身ヲ
 留ルコトヲセント最ネンコロニ演
 説アリケレハ、範宴ハ御教化ノ間
 ハ、ヒトヘニ孩兒ノ母ニ逢カ如ク、
 涙ニ伏シツミテ人目モ恥カシキハ
 カリニ泣タマフ。サテナン日来ノ
 畜懷コ、ニ満足シテ、タチトコロ
 ニ他力攝生ノ深旨ヲ受得シ、飽マ
 テ凡夫直入ノ真心ヲ決定シ、多年
 習浮タル自力難行ノ小路ヲステ、
 偏ニ他力易行ノ大道ニ入り、一向
 専修ノ行者トナリタマヘリ。範宴
 上人ニ申タマハク、世ヲ遁モノハ、

行之中爲^{ギヤウノナカニシテ}急要^{キウエウジンゾ}迅速^{ナルコトシ} 無^シレ過^ハニ
 淨土^{ジユ}トス、メタマヘリ。是等^{コレヲハ}
 ミナ既^{スデ}ニ出離^{トクゲン}得脱^{センダツ}ノ先達ナリ。實^{マコト}
 ニ生死^{シシ}ノ煩籠^{ベンロウ}ヲ出ントオモフ輩^{トモガラ}
 誰^{タレ}カコノ引接^{インゼツ}ニソムキテ自^{ミツカラ}三界^{サンガイ}
 ノ火宅^{クハタク}ニ身ヲ留^{トムル}コトヲセント最^イ
 ネンゴロニ演説^{エンゼツ}アリケレバ範宴^ハ
 御教化^{ゴクワケ}ノ間^{アイタ}ハヒトヘニ孩兒^{ガイジ}ノ母ニ
 逢^{アフ}ガ如ク涙ニ伏^{フシ}シツミテ人目^{ヒトメ}モ恥^{ハツ}
 カシキバカリニ泣^{ナキ}タマフ。サテナ
 ン日来^{ヒコロ}ノ畜懷^{チツクハイ}コ、ニ満足^{マンゾク}シテ立^{タチ}
 地^{トコロ}ニ他力攝生^{タリキセフシヤウ}ノ深旨^{ジンシ}ヲ受得^{ジュトク}シ飽^{アク}
 マデ凡夫直入^{シンシン}ノ真心^{ジンシン}ヲ決定^{ジュン}シ多年^{タネン}
 習^{ナラヒクカベ}浮タル自力難行^{ナンギヤウ}ノ小路^{セウロ}ヲス
 テ偏^{ヒトヘ}ニ他力易行^ニノ大道^ニニ入^{セン}一向^{ヒトヘ}専^ニ
 修^{ジュ}ノ行者トナリタマヘリ。範宴上

離得脱^{トリダツ}ノ先達^{センダツ}ナリ。實^{マコト}ニ生死^{シシ}ノ煩^{ベン}
 籠^{ロウ}ヲ出ムトオモフ輩^{トモガラ}誰^{タレ}カコノ引^{イン}
 接^{ゼツ}ニ背^セテミツカラ三界^{サンガイ}ノ火宅^{クハタク}ニ身^ミ
 ヲ留^{トムル}コトヲセムト最^イネムゴ」(6) 6
 ロニ演説^{エンゼツ}アリケレバ範宴^ハ御教化^{ゴクワケ}
 ノ間^{アイタ}ハ偏^{ヒトヘ}ニ孩兒^{ガイジ}ノ母ニ逢^{アフ}ガ如ク涙^{ナミ}
 ニ伏^{フシ}シツミテ人目^{ヒトメ}モハツカシキ許^{バカリ}ニ
 泣^{ナキ}タマフ。サテナム日来^{ヒコロ}ノ畜懷^{チツクハイ}
 コ、ニ満足^{マンゾク}シテ立^{タチ}地^{トコロ}ニ他力攝生^{タリキセフシヤウ}
 ノ深旨^{ジンシ}ヲ受得^{ジュトク}シ飽^{アク}マデ凡夫直入^{シンシン}ノ
 真心^{ジンシン}ヲ決定^{ジュン}シ多年^{タネン}習^{ナラヒクカベ}浮タル自力^{ジュ}
 難行^{ナンギヤウ}ノ小路^{セウロ}ヲ捨^{ステ}テヒトヘニ他力^ニ
 易行^ニノ大道^ニニイリ一向^{センジュ}専修^ニノ行者
 トナリタマヘリ。範宴上人ニ申タ
 マ」(7) 7 ハク世^ヨヲ遁^{ノガル}モノハ名^ナヲモ
 遁^{ノガル}ト申コトノ有^{アリ}ゲニサブラフ。今

名ヲモ遁ト申コトノ有ケニサフラフ。今日ヨリ御弟子ノ員ニ入侍レハ、師名ヲ賜ヘシト請達アリ。空師キコシメシ、⁽¹⁵⁾實ニサルコトゾトテ、其名ヲ綽空ト授ケラル。上人ノタマワク、予カ門人ヲホキ中ニ、サワヤカニ自力ノ執情ヲステ、無手ト他力ニナリ、遂ニマタ淨土眞門ヲ開ヘキ意操、アタカモ西河禪師ノ餘風アレハ、綽空ト申ソト仰ラレキ。空ハモトヨリ現師ノ御名ナリ。今年源空上人六十九歳ニテ、綽空ハ二十九歳ニナンオハシケル。建仁元年三月十四日ノ事ナリ。

人ニ申タマハク世ヲ^{ノガレ}遁^{ノガレ}、モノハ名ヲモ遁ト申コトノ有^{アリ}ゲニサブラフ。今日ヨリ御弟子ノ員ニ入侍レバ師名^{ミナマハル}賜^{ミヤク}ベシ。請達^{シヤクツ}アリ。空師^{クウシ}キコシメシ實^ジサルコトゾトテ其名ヲ^{ソノナ}綽^{シヤクツ}空ト授^{サツ}ラル。上人ノタマハク予ガ門人ヲホキ中ニサワヤカニ自力ノ執情ヲステ、無手ト他力ニナリ遂ニマタ淨土眞門^{シンム}ヲ開^{ヒラ}ベキ意操^{イサウ}アタカモ西河禪師ノ餘風^{ヨフ}アレバ綽空^{シヤクツ}ト申ゾト仰^{オホセ}ラレキ。空ハモトヨリ現師^{ゲンシ}ノ御名^{オンナ}ナリ。今年源空^{ネンクウ}上人ハ六十九歳ニテ^(欄外)朱注^{シュシュ}「訂正ナシ」綽空ハ二十九歳ニナンオハシケル。建仁元年三月十四日ノ事ナリ。

日ヨリ御弟子ノ員^{カズ}ニ入ハベレバ師名^{ミナマハル}ヲ賜^{ミヤク}ベシト請達^{シヤクツ}アリ。空師^{クウシ}キコシメシ實^ジサルコトゾトテ其名^{ソノナ}ヲ綽空^{シヤクツ}ト授^{サツ}ラル。上人宣^{ノノミ}マハク予ガ門人ヲホキ中ニサワヤカニ自力ノ執情ヲ捨^{ステ}テ無手ト他力ニナリ遂ニマタ淨土眞門^{シンム}ヲ開^{ヒラ}ベキ意操^{イサウ}アタカモ西河禪師ノ餘風^{ヨフ}アレバ綽空^{シヤクツ}ト申ゾト⁽⁷⁾仰^{オホセ}ラレキ。空ハモトヨリ現師^{ゲンシ}ノ御名^{オンナ}ナリ。今年源空^{ネンクウ}上人ハ六十九歳綽空ハ二十九歳ニナムオハシケル。建仁元年三月十四日ノコトナリ。

34 建仁元年三月十四日、ステニ空師ノ門下ニ入タマヘトモ、六角精舎ハ百日ノ參籠イマダ滿サレハ、オコタリナク毎日マイリタマフ。殊ニ建久九年ノ春、功德天女ノ告アリシモ、^(15カ)イマダ不審ハレサルヲ以ナリ。果シテ今年四月五日^{甲申}ノ夜、五更ニ及テ、靈夢ヲ蒙タマヒキ。カノ夢想ノ記文ヲ拜ス

34 建仁元年三月十四日スデニ空師ノ門下ニ入タマヘトモ六角ノ精舎ヘ百日ノ參籠イマダ滿ザレバオコタリナク毎日マキリタマフ。殊ニ建久九年ノ春功德天女ノ告アリシモイマダ不審ハレザルヲ以ナリ。果シテ今年四月五日^{甲申}ノ夜五更ニ及デ靈夢ヲ蒙^{カフムリ}タマヒキ。カノ夢想ノ記文ヲ拜スルニ六角堂ノ救

31 親鸞聖人正明傳卷一下終^(8カ)
 32 〃^(8カ)
 33 親鸞聖人正明傳卷二上
 34 建仁辛酉三月十四日既ニ空師ノ門下ニ入タマヘトモ六角精舎ヘ百日ノ參籠イマダ滿ザレバ怠ナク毎日マキリタマフ。殊ニ建久九年ノ春功德天女ノ告アリシモイマダ不審ハレザルヲ以ナリ。果シテ今年四月五日^{甲申}ノ夜五更ニ及デ靈夢ヲ蒙^{カフムリ}タマヒキ。彼夢想ノ記文ヲ拜スルニ六角堂ノ救世菩^(1カ)

<p>ルニ、六角堂ノ救世菩薩顔容端嚴ノ聖僧ノ貌ヲ現シタマイ、白衲ノ袈裟ヲ着服セシメ、廣大ノ白蓮ニ端坐シテ、善信ニ告命シテ宣ワク。</p> <p>行者宿報設女犯 我成玉女身</p> <p>被犯</p> <p>一生之間能莊嚴 臨終引導生</p> <p>極樂</p> <p>救世菩薩コノ文ヲ誦シテノタマワク、是ハコレ我誓願ナリ。善信コノ文ノコ、ロヲ一切ノ群生ニ説聞シムベシト云。コノトキ善信、告命ノ如クニ數千萬ノ有情ニコレヲ説キ」(16カ)カシムト覺テ、夢サメオハリヌト云。コノ告命アリトイヘトモ、深カクシテ口外アルコ</p>	<p>世菩薩顔容端嚴ノ聖僧ノ貌ヲ現シタマヒ白衲ノ袈裟ヲ著服セシメ廣大ノ白蓮華ニ端坐シテ善信ニ告命シテ宣ハク</p> <p>行者宿報設女犯 我成玉女身</p> <p>被犯</p> <p>一生之間能莊嚴 臨終引導生</p> <p>極樂</p> <p>救世菩薩コノ文ヲ誦ジテノタマハク是我誓願ナリ。善信コノ文ノコ、ロヲ一切ノ群生ニ説聞シムベシト云云。コノトキ善信告命ノ如クニ數千萬ノ有情ニコレヲ説キカシムト覺ヘテ夢サメオハリヌト云云。コノ告命アリトイヘドモ深カクシテ口外アルコトナカリキ。</p>	<p>薩顔容端嚴ノ聖僧ノ貌ヲ現ジタマヒ白衲ノ袈裟ヲ著服セシメ廣大ノ白蓮華ニ端坐シテ善信ニ告命シテ宣ハク</p> <p>行者宿報設女犯 我成玉女身</p> <p>被犯</p> <p>一生之間能莊嚴 臨終引導生</p> <p>極樂</p> <p>救世菩薩コノ文ヲ誦ジテ宣ハク是我誓願ナリ。善信コノ文ノ意ヲ一切群生ニ説聞シムベシト云云。是時善信告命ノ如ニ數千萬」(17カ)ノ有情ニコレヲ説聞シムルト覺テ夢サメオハリヌト云云。此告命アリトイヘドモ深カクシテ口外アルコトナシ。夢想記文トハ親驚聖</p>
--	---	--

トナカリキ。夢想^{ムソウ}記文トハ、親驚
聖人真筆ノ夢想記一卷アリ。

35

コ、ニ、同年十月上旬、月輪殿下
兼實公、吉水禪坊ニ入御アリテ、
イツヨリモコマヤカニ御法譚マシ
くケルニ、殿下仰ラレテイワク、
御弟子数多ノ中ニ、餘ハミナ淨行
智德ノ僧侶ニシテ、兼實ハカリ在
家ニテハンヘリ。聖ノ念仏ト、我
在家ノ念仏ト、功德ニツキテ替リ
目ヤサフラフヤラント。法然上人
コタヘテノタマワク、出家在家ヒ
トシクシテ、功德ニイキテイサ、
カモ勝劣アルコト侍ラスト。殿下
ノタマハ⁽¹⁶⁾ク、此條モトモ不審

夢想^{ムソウ}記文トハ親驚聖人真筆^{シンヒツ}夢想
記一卷アリ。

35

コ、ニ同年十月上旬^{ツキワノテンガ}月輪殿下兼
實公^{ザネノヨシミツ}吉水ノ御坊^{バウ}ニ入御^{ジュギョ}アリテイ
ツヨリモコマヤカニ御法譚^{ゴホウダン}マシ
くケルニ殿下^{テノミタ}仰ラレテイハク御
弟子數多^{アタタ}ノ中ニ餘^ヨハミナ淨行智
德^{トク}ノ僧侶^{ソウリョ}ニシテ兼實^{カネサネ}バカリ在家^{ザイケ}ニ
テハベリ。聖^{ヒシリ}ノ念佛^{ワレザイケ}ト我在家ノ念
佛^{ハカリ}ト功德ニツキテ替^{カヘリ}目ヤサフラ
フヤラント。上人コタヘテノタマ
ハク出家在家ヒトシクシテ功德ニ
就^{ツキ}テイサ、カモ勝劣^{シヤウレツ}アルコト侍
ラズト殿下^{テンガ}ノタマク此條^{コノデウ}モトモ不
審^{シン}ニサフラフナリ。ソノ故^{ユヘ}ハ女人

人真筆^{シンヒツ}夢想記一卷コレアリ。

35

コ、ニ同年十月上旬^{ツキワノテンガ}月輪殿下兼
實公^{ザネノヨシミツ}吉水禪坊^{ジユギョ}ニ入御^{ジュギョ}アリテイツヨリ
モコマヤカニ御法譚^{ゴホウダン}マシシケル
ニ殿下^{テンガ}仰ラレテイハク御弟子アマ
タノ中ニ餘^ヨハミナ淨行智德^{ジヤウギヤウチトク}ノ
(2)僧侶^{ソウリョ}ニシテ兼實^{カネサネ}バカリ在家^{ザイケ}ニテ
ハベリ。聖^{ヒシリ}ノ念佛^{ワレザイケ}ト我在家ノ念佛
ト功德ニツキテ替^{カヘリ}目ヤサフラフヤ
ラムト。上人答テ宣^{ノタマ}ハク出家在家
ヒトシクシテ功德ニ就^{ツキ}テ^{イサマ}少^{イサマ}モ
勝劣^{シヤウレツ}アルコト侍ズト殿下^{テンガ}宣^{イサマ}ハク
此條^{コノデウ}モトモ不審^{フシン}ニサフラフ。其故^{ソノユヘ}
ハ女人^{チカスカ}ニモ近^{チカスカ}ズ不淨^{フジャウ}ヲモ食セズ。

ニサブラフナリ。其故ハ女人ニモ
チカツカス、不淨ノ食ヲモセズ。
清僧ノ身ニテ申サン念佛ハ、サタ
メテ功德タフトクアルヘシ。朝夕
女境ニムツレ、酒肉ヲ食シナカラ
申サンハ、イカテカ功德ヲトラザ
ラン。

上人答テノタマハク、其義ハ聖道
自力門ニ申コトニテ侍ナリ。淨土
門ノ趣ハ、弥陀ハ十方衆生トチカ
ハセタマヒテ、持戒無戒ノエラヒ
モナク、在家出家ノ隔ナシ。善導
ハ一切善惡凡夫得生者、莫不皆乘
阿弥陀仏、大願業力爲増上縁也ト
決判シタマヘリ。ユメ／＼御疑アル
ベカラスト云。其時殿下亦ノ

ニモチカツカズ不淨ノ食ヲモセズ。
清僧ノ身ニテ申サン念佛ハサタメ
テ功德尊タフトカルベシ。朝夕女
境ニムツレ酒肉ヲ食シナガラ申
サンハイカテカ功德オトラザラン。

上人答テノタマハク其義ハ聖道
自力門ニ申コトニテ侍ナリ。淨
土門ノ趣ハ彌陀ハ十方衆生トチ
カハセタマヒテ持戒無戒ノエラヒ
モナク在家出家ノ隔ナシ。善導ハ
一切善惡凡夫得生者莫不皆乘阿
彌陀佛大願業力爲増上縁也ト決
判シタマヘリ。ユメ／＼御疑アル
ベカラズト云云。其時殿下亦ノ
タマハク仰ノゴトク差別アルマジ
クサフラハゞ御弟子ノ中ニ一生不

清僧ノ身ニテ申サム念佛ハ定テ
功德モ尊カルベシ。朝夕女境ニ
ムツレ酒肉」(2)ヲ食シナガラ申サ
ムハ爭カ功德オトラザラム。上人
答テ宣ハク其義ハ聖道自力門ニ
申コトナリ。淨土門ノ赴ハ彌陀

ハ十方衆生トチカハセタマヒテ持
戒無戒ノ撰モナク在家出家ノ隔ナ
シ。善導ハ一切善惡凡夫得生者
莫不皆乘阿彌陀佛大願業力爲増
上縁也ト決判シタマヘリ。怒怒
御疑アルベカラズト云云。其時
殿下マタ宣ハク仰ノゴトク」(3)差
別アルマジクサブラハゞ御弟子ノ
中ニ一生不犯ノ僧ヲ一人賜テ末
代在家ノ輩男女往生ノ龜鏡ニ備

タマハク、仰ノコトク差別アルマジクサフラハ、御弟子ノ中ニ一生不犯ノ僧ヲ一人タマワリ^(17カ)テ、末代在家ノ輩、男女往生ノ亀鏡ニ備ヘハベラント。上人イサ、カモ痛タマハス。子細サフラフマシ、綽空今日ヨリ殿下ノ仰ニシタカヒ申サルヘシト。綽空ハ涙ニクレ、低頭シテ御返事ヲモ申タマハス。ヤ、アリテ申タマハク、我父母簪纓ノフトコロヲ出テ、慈門ノ室ニ入シヨリ、釈門ノカストナリヌ。又天台ノ門室ヲノガレテ、一向ノ桑門トナルコト、師モコレヲ知シメセリ。数百人御弟子ノ中ニ綽空ヒトリ撰レテ、今ノ仰ヲ蒙ラ

犯^{ボシ}ノ僧ヲ一人タマハリテ末代在家ノ輩^{トモガウ}男女往生ノ亀鏡ニ備ハベラント。上人聊^{イサ}モ痛タマハズ子細サフラフマジ。綽空今日ヨリ殿下ノ仰ニシタガヒ申サルベシト。綽空ハ涙ニクレ低頭^{テヘン}シテ御返事ヲモ申シタマハズ。ヤ、アリテ申タマハク我父母簪纓^{ワレズモサシイ}ノフトコロヲ出テ慈圓^{エム}ノ室ニ入シヨリ釋門ノカストナリヌ。又天台ノ門室^{チンゲイモンシツ}ヲノガレテ一向ノ桑門^{ヨスチヒト}トナルコト師モコレヲ知メセリ。数百人御弟子ノ中ニ綽空ヒトリ撰^{エラハ}レテ今ノ仰ヲ蒙^{カウフ}ランコト佛天モ我ヲ舍^{ステ}サセタマフニヤ。面目^{ボク}ナクコソサフヘトテ墨染^{スミノメ}ノ袖^{ソデ}ヲシボルバカリニ見ヘタマフ。良^ヤア

ハベラムト。上人聊^{イサ}モ痛タマハズ子細^{シサイ}サフラフマジ。綽空今日ヨリ殿下ノ仰ニ從^{シタガヒ}申ルベシト。綽空ハ涙ニクレ低頭^{テヘン}シテ御返事ヲモ申タマハズ。稍^ヤアリテ申タマハク我父母簪纓^{ワレズモサシイ}ノフトコロヲ出テ慈圓^{エム}ノ室ニ入シヨリ釋門ノ員^{カス}トナリヌ。又^(3カ)天台ノ門室^{チンゲイモンシツ}ヲ遁^{ノカレ}テ一向ノ桑門^{ヨスチヒト}トナルコト師モコレヲ知メセリ。数百人御弟子ノ中ニ綽空ヒトリ撰^{エラハ}レテ今ノ仰ヲ蒙^{カウフ}ラムコト佛天モ我ヲ舍^{ステ}サセタマフニヤ。面目^{メンボク}ナクコソサフヘトテ墨染^{スミノメ}ノ袖^{ソデ}ヲ絞^{シボル}バカリニ見ヘタマフ。良^ヤアリテ大師上人ノタマハク其^{ソノ}イハレ子細^{シサイ}サブラハズ。吾^{ワゴ}御房^{バウ}ハヨナ去夏^{サリシナツ}ノ

ンコト、仏天モ我ヲ捨テサセタマフニヤ。面目ナクコソサフヘトテ、墨染ノ袖ヲシホルバカリニ見ヘタマフ。良アリテ大師上人ノタマハク、其イハレ子細サフラハス。吾御房ハヨナ、⁽¹⁷⁾ススキニシ夏ノ初ニ、救世菩薩ノ瑞夢ヲカフムリタマハズヤアリケン。足下ノウラミハ觀音ニコソアラメ、今ハカクスコト能ハシ。硯ヤアルトテ召ヨセ、御身側、一筆アソバシ、押マキテ、彼ノ救世靈夢ノ文ハ源空サキタチテ存知テアリ。アラソヒタマフコトナカレ。事ノツイテニハンヘレバ、綽空ノ遁^ヲ世^ヲ由來キカマホシ。残サスカタルベシト所望アリ。

リテ大師上人ノタマハク其イハレ子細^シサフラハズ。吾御房^ヲハヨナスギニシ夏^{ナツ}ノ初^{ハジメ}ニ救世菩薩ノ瑞夢^{ズイム}ヲカフムリタマハズヤアリケン。足下^カノウラミハ觀音ニコソアラメ。今ハカクスコト能^{アタ}ハジ。硯ヤアルトテ召ヨセ御身^ヲ側^{ソバ}メ一筆アソバシ押マキテ彼救世靈夢ノ文ハ源空サキダチテ存知テアリ。アラソヒタマフコトナカレ。事ノツイ^{コト}（欄外朱注「訂正ナシ」）デニハバレバ綽空ノ世ヲ遁^ノレシ由來キカマボシ。残サズカタルベシト所望^{シヨモウ}アリ。一座ノ人人モ序^{ツイテ}ヨシ。イカニ^{シキヲ}ト強申サレケリ。其中^{ソノナカ}ニモ殿下^ヲノ御コ、ロニハナマジキナル

初^{ハジメ}ニ救世菩薩ノ瑞夢^{ズイム}ヲ被^カタマハズヤアリ⁽¹⁴⁾ケム。足下^{ソコ}ノ恨^{ウラミ}ハ觀音ニコソアラメ。今ハカクスコト勿^{ナカ}レ。硯ヤアルトテ召^{メシヨセ}御身^ヲ側^{ソバ}メ一筆アソバシ押^{ヲシマキ}卷^{マキ}テ彼救世靈夢^{カクセ}ノ文ハ源空サキダチテ存知テアリ。諍^{アラソヒ}タマフコトナカレ。事^{コト}ノツキデニ侍^{ハベ}レバ綽空ノ世ヲ遁^ノシ由來キカマホシ。殘^ノズ語^{カタ}ラルベシト所望^{シヨモウ}アリ。一座ノ人人モ序^{ツイテ}ヨシ。イカニイカニト強^{シイマフサ}申^{ナマシヒ}レケリ。其中^{ソノナカ}ニモ殿下^{ヲシコ、ロ}ノ御意^{ナマシヒ}ニハ愁^{ナマシヒ}ナ⁽¹⁴⁾ルコトヲ申出シイカナラム事ヲモ聞^キヤセムト安^{ヤスキコ、ロ}意^{シメイジ}モマシマサズ。綽^{マノアタリ}空^{シメイジ}ハ面前^{トコロ}ノ師命辭スルニ據^{トコロ}ナク衣ノ袖^{ソデ}ヲカキヲサメ申出サレタ

一座ノ人々モ序ヨシ、イカニ／＼ト強申サレケリ。其中ニモ殿下ノ御コ、ロニハ、ナマシキナルコトヲ申出シイカナラン事ヲモ聞ヤセント、安コ、ロマシマサス。綽空ハマモアタリノ師命、辞スルニ據ナク、衣ノ袖ヲカキヲサメテ申出サレタリ。サテモ綽空イマダ青蓮院ノ弟子ニテサブライ」(18)シトキ、過ニシ正治二年ノ秋九月ニテアリシカ、内ノ仰トテ恋ノ題ヲ下サレ、人々ニ歌ヲ讀サレケリ。師ノ僧正モ讀テ上ラル歌ニ、

コトヲ申出シイカナラム事ヲモ聞ヤセント安コ、ロモマシマサズ。綽空ハマノアタリノ師命辭スルニ據ナク衣ノ袖ヲカキヲサメテ(欄外朱注「訂正ナシ」)申出サレタリ。サテモ綽空イマダ青蓮院ノ弟子ニテサブラヒシトキ過ニシ正治二年ノ秋九月ニテアリシガ内ノ仰トテ戀ノ題ヲ下サレ人々ニ歌ヲ讀サレケリ。師ノ僧正モ讀テ上ラル歌ニ我戀ハ松ヲ時雨ノ染カネテ眞葛ガ原ニ風サハグナリ

カク詠ジテ天覽ニソナヘタマフニ是ニマサレル歌ナシ。一時ノ秀逸ナレバソネム人々評シ申サクカクバカリノ名歌ハ戀ヲスル身ナ

リ。サテモ綽空イマダ青蓮院ノ弟子ニテ侍シトキ過ニシ正治二年ノ秋九月ニテアリシガ内ノ仰トテ戀ノ題ヲ下サレ人々ニ歌ヲ讀サレケリ。師ノ僧正モ讀テ上ラル歌ニ」

(5) 我戀ハ松ヲ時雨ノソメカネテ眞葛ガ原ニ風サハグナリ

カク詠ジテ天覽ニ備タマフニ是ニマサレル歌ナシ。一時ノ秀逸ナレバソノネム人々評シ申ク如此バカリノ名歌ハ戀ヲスル身ナラデハ讀ベキニ非ズ。一生不犯ノ座主トシテ戀ノ淵瀬ヲ知タマヘルコトイタヅラナリトゾ申ケリ。内ニモサゾ思召ケム。公卿僉」(5)議アテ既

フニ、是ニマサレル歌ナシ。一時ノ秀逸ナレハ、ソネム人評申サク、カクハカリノ名歌ハ、戀ヲスル身ナラテハ読ヘキニ非ス。一生不犯ノ座主トシテ、戀ノ淵瀬ヲ知タマヘルコトイタヅラナリトソ申ケリ。内ニモサソ思召ケン。公卿僉儀アツテ、ステニ流罪ノ横難ニ逢タマフ。僧正コレヲキ、テ、夫草木ハクチナケレトモ、飛華落葉ニモノヲイハセ、禽獸ハ鳴テ涙ナシトイヘトモ、コレヲ詠スルハ歌道ノナラヒゾカシ。コ、ロニ戀ハ⁽¹⁸⁾シラズトモ、人ヲウラムル風歌ナラハ、ナトカ此歌ヲ讀サラント奏セラレケル。サラハ僧侶ノ假リ

ラデハ讀ベキニ非ズ。一生不犯ノ座主トシテ戀ノ淵瀬ヲ知タマヘルコトイタヅラナリトゾ申ケリ。内ニモサソ思召ケム。公卿僉儀アテスデニ流罪^{ルゾ}（欄外朱注「訂正ナシ」）ノ横難ニ逢タマフ。僧正コレヲキ、テ夫草木ハクチナケレドモ飛華落葉ニモノヲイハセ禽獸ハ鳴テ涙ナシトイヘドモコレヲ詠ズルハ歌道ノナラヒゾカシ。コ、ロニ戀ハシラズトモ人ヲウラムル風歌ナラバナドカ此歌ヲ讀ザラント奏セラレケル。サラハ僧侶ノ假ニモ知マジキ事コソ讀サルベシトテ重テ鷹羽ノ雪ト云題ヲ下サル。スナハチ讀テタテマツル歌

ニ無實ノ横難ニ逢タマフ。僧正コレヲ聞テ夫草木ハ口ナケレドモ飛華落葉ニモノヲ言セ禽獸ハ鳴ニ涙ナシトイヘドモコレヲ詠ズルハ歌道ノ習ソカシ。意ニ戀ハシラズトモ人ヲ恨ル風歌ナラバナドカ此歌ヲ讀ザラムト奏セラレケル。サラハ僧侶ノ假ニモ知マジキ事コソ讀サルベシトテ重テ鷹羽雪ト云題ヲ下サル。スナハチ⁽⁶⁾讀テタテマツル歌

雪フレバ身ニ引ソフル箸鷹ノタバサキノ羽ヤ白フ成ラム

此時主上臣下モロトモニ掌ヲ拍テ誠ニ明才ノ知ザル事ハナシトテ大難ヲ晴カヘテ倭歌ノ美名ヲ取

ニモ知マシキ事コソ讀サルヘシト
 テ、重テ鷹ノ羽ノ雪ト云題ヲ下サ
 ル。スナハチ読テタテマツル歌、
 雪フレハ身ニ引ソフルハシ鷹ノ
 左ノ羽ヤ白フナルラン
 コノトキ主上臣下モロトモニ掌ヲ
 拍テ、マコトニ明師ノ知サル事ハ
 ナシトテ、大難ヲ晴、カヘテ倭歌
 ノ美名ヲ取タマヘリ。コノトキノ
 使ハ僧正一生ノ浮沈ナレハトテ、
 範宴コソ參ヘシトアリ。某モマタ
 嚴師生准ノ安否ナレハ、ス、ンテ
 參内ス。上ヨリ此ノ歌ノ使ハ誰ト、
 御タツネアリ。大進有範カ子範宴
 少納言ト奏ス。サテハ養父三位モ
 歌知ナリ。師ノ僧正モサスガノ達

雪フレバ身ニ引ソフルハシ鷹ノ
 左ノ羽ヤ白フナルラン
 コノトキ主上臣下モロトモニ
 掌ヲ拍テ誠マコトニ明才ノ知ザ
 ル事ハナシトテ大難ヲ晴カヘテ倭
 歌ノ美名ヲ取タマヘリ。コノトキ
 ノ使ハ僧正一生ノ浮沈ナレバトテ
 範宴コソ參ヘシトアリ。某モマ
 タ嚴師生涯ノ安否ナレバス、ン
 デ參内ス。上ヨリ此歌ノ使ハ誰ト
 御タツネアリ。大進有範カ子範宴
 少納言ト奏ス。サテハ養父三位モ
 歌知ナリ。師ノ僧正モサスガノ達
 者ナレバ範宴モサゾアラン。歌ツ
 カマツレトテ同ク鷹羽ノ雪トイ
 ヘル題ヲ賜ハル。但シ師ノ僧正タマ

タマヘリ。此トキノ使ハ僧正一生
 ノ浮沈ナレバトテ範宴コソ參ヘシ
 トアリ。某モマタ嚴師生涯ノ安
 否ナレバ進⁽⁶⁾テ參ケル。上ヨリ
 斯歌ノ使ハ誰ト御尋アリ。大進
 有範カ子範宴少納言ト奏ス。サテ
 ハ猶父三位モ歌知ナリ。師ノ僧正
 モサスガノ達者ナレバ範宴モサゾ
 アラム。歌ツカマツレトテ同ク
 鷹羽ノ雪トイヘル題ヲ賜ル。但
 シ師ノ僧正タマサキヲ詠ジタレバ
 範宴ハミヨリノ羽ヲ讀ベシト仰ア
 リ。
 簀鷹ノミヨリノ羽風フキ立テ⁽⁷⁾
 オノレトハラフ袖ノ白雪
 ト申タリケレバ上一人ヨリ堂上

者」(19)ナレハ、範宴モサゾアラン。
歌ツカマツレトテ、同ク鷹ノ羽雪
トイヘル題ヲ賜ハル。但シ師ノ僧
正タバサキヲ詠シタレハ、範宴ハ
ミヨリノ羽ヲ讀ヘシト仰アリ。

ハシ鷹ノ右ノ羽風吹立テ

オノレト拂フ袖ノ白雪

ト申タリケレハ、上一人ヨリ堂上
公卿ニ至マテ、サスカ三位ガ養子
僧正ノ弟子カナト、褒美セラル。
主上御感ノ餘ニヤ。檜皮色ノ小袖
ヲ賜ハレリ。肩ニカケ、ヲホユカ
ヲオリ、置石ノ邊ヲマカンデシ間、
ツクく思ケルハ、コノタビノ歌
モシ仕損ジナハ、師範養父ノ名ヲ
モ下ベシ。自害ヲセンモ僧徒ノ道

サキヲ詠ジタレバ範宴ハミヨリノ
羽ヲ讀ベシト仰アリ。

ハシ鷹ノ右ノ羽風吹立テ

オノレト拂フ袖ノ白雪

ト申タリケレバ上一人ヨリ堂上

公卿ニ至マデサスガ三位ガ養子僧

正ノ弟子カナト褒美セラル。主

上御感ノ餘ニヤ檜皮色ノ小袖ヲ

賜ハレリ。肩ニカケヲホユカヲオ

リ置石ノ邊ヲマカンデシ間ツク

く思ケルハコノタビノ歌モシ仕

損ジナバ師範養父ノ名ヲモ下ベシ。

自害ヲセンモ僧徒ノ道ニアラズ。

我天台ノ門跡ナランニコソ此後モ

イクタビカ大内ニ召テ浮世ノ塵ニ

交ナン。師ノ僧正モ雲上ノマ

公卿ニ至マデサスガ三位ガ猶子

僧正ノ弟子カナト褒美セラル。主

上御感ノ餘ニヤ檜皮色ノ小袖ヲ

賜ハル。肩ニカケ大床ヲ下リ置石

ノ邊ヲマカムデシ間ツクツク思ケ

ルハコノタビノ歌モシ仕損ジナバ

師範猶父ノ名ヲモ下ベシ。自害ヲ

センモ僧徒ノ道ニアラズ。我」(7)

天台ノ門跡ナラムニコソ此後モ幾

度カ大内ニ召レテ浮世ノ塵ニ交

ナム。師ノ僧正モ雲上ノマジハ

リ故ニカ、ル患難ニモ逢タマヘ

リ。好也コレゾ遁世ノ因縁ナラ

メト無下ニアサマシク覺シカバ六

角精舎ヘ百日ノ歩ヲ運シニ感應

ニヤアリケム。計ズモ嚴師ノ高德

ニアラス、天台ノ門跡ナランニコ
ソ、此後モイクタビカ大内ニ召テ、
浮世ノ⁽¹⁹⁾塵ニ交ナン。師ノ僧正
モ雲上ノマシハリユヘニ、カ、ル
患難ニモ逢タマヘリ、好也コレソ
遁世ノ因縁ナラメト、無下ニアサ
マシク覺シカハ、六角ノ精舎ヘ百
日ノ歩ヲ運シニ、感應ニヤアリケ
ン。計スモ嚴師ノ高德ヲ聞、スミ
ヤカニ名利ノ衣ヲヌキ、心モ身モ
眞實ノ墨ニソメサフラヘト、最コ
マカニ語タマフニ、空師ヲハシメ
百有余人ノ御弟子、月輪殿下ニ至
マテ、ミナ感激ノナミダヲ止カネ
タマヘリ。上人ノタマヒケルハ、
今一ツ残トコロノ侍ナリ、彼救世

ジハリユヘニカ、ル患難ニモ逢
タマヘリ。好也コレゾ遁世ノ因縁
ナラメト無下ニアサマシク覺シカ
バ六角精舎ヘ百日ノ歩ヲ運シニ
感應ニヤ有ケン。計ズモ嚴師ノ高
徳ヲ聞スミヤカニ名利ノ衣ヲヌギ
心モ身モ眞實ノ墨ニソメサフラヘ
ト最コマカニ語タマフニ空師ヲハ
ジメ百有余人ノ御弟子月輪殿下
ニ至マデミナ感激ノナミタヲ止メ
カネタリ。上人ノタマヒケルハ今
一ツ残トコロノ侍ナリ。彼救世菩
薩ノ告命ハイツノ爲ニ殘サレケ
ン。綽空此一事ヲバ許タマフベシ
ト。上人打咲タマヒシカラバ源
空ガ書シ一紙ハ偽ニコソナラメ。

ヲ聞スミヤカニ名利ノ衣ヲヌギ心
モ身モ眞實ノ墨ニ染サフラヘト最
コマ⁽⁸⁾カニ語タマフニ空師ヲハ
ジメ百有余人ノ御弟子月輪殿下
ニ至マデミナ感激ノ涙ヲ止カネタ
マヘリ。上人宣ケルハ今ヒトツ
殘トコロノ侍ナリ。彼救世菩薩ノ
告命ハイツノタメニ殘サレケム。
綽空此一事ヲバ許タマフベシト。
上人打咲タマヒ然バ源空ガ書シ
一紙ハ偽ニコソナラメ。ハヤハ
ヤト責タマヘバ今ハ申ベシトテ過
ヌル四月ノ靈告⁽⁸⁾四句ノ文ヲ殘
サズ語申サセタマフ。上人イツ
ヨリ御機嫌ウチトケテ初二書タマ
フ巻紙ヲオシヒラキ殿下ヲ始タテ

菩薩ノ告命ハ、イツノ為ニノコサレケン。綽空此一事ヲハ許タマフベシト。上人打咲タマヒ、シカラハ源空ガ書シ一紙ハ、偽ニコソナラメ、ハヤ／＼ト責タマヘハ、今ハ申ヘシトテ、過ヌル四月ノ靈告四句ノ文残サズ語カタリ申サセタマフ。上人イツヨリ」(20)御機嫌ウチトケテ、初二書タマフ巻紙ヲオシヒラキ、殿下ヲ始タテマツリ、人々はヲ御覽サフラヘ。イツカハ申誤サフラヒキトテ、指出シタマフ。誠ニ上人ノカネテ記サレタル文言靈夢ノ四句ノ文ニ一字モタガハザリケルソ不思議ナル。三百餘人ノ御弟子達、アハレ綽空ハイカ

ハヤ／＼ト責タマヘバ今ハ申ベシトテ過ヌル四月ノ靈告四句ノ文ヲ残サズカタリ申サセタマフ。上人イツヨリ御機嫌ウチトケテ初二書セタマフ巻紙ヲオシヒラキ殿下ヲ始タテマツリ人々コレヲ御覽サフラヘ。イツカハ申誤サフラヒキトテ指出シタマフ。誠ニ上人ノカネテ記サレタル文言靈夢ノ四句ノ文ニ一字モタガハザリケルソ不思議ナル。三百餘人ノ御弟子達アハレ綽空ハイカナル佛菩薩ノ化迹ニヤトサ、ヤカヌ人モナカリシ。綽空ハ胸ウチサワギ仕成タル世中ヤト片腹イタク思召ドモ現師ノ指授ナレバチカラ及タマハズ。

マツリ人人是ヲ御覽サフラヘ。イツカハ申誤サフラヒキトテ指出シタマフ。誠ニ上人ノ兼テ記サレタル文言靈夢ノ四句ノ文ニ一字モ違ザリケルゾ不思議ナル。三百餘人ノ御弟子達アハレ綽空ハイカナル佛菩薩ノ化迹ニヤト」(21)サ、ヤカヌ人モナカリシ。綽空ハ胸ウチサワギ仕成タル世中ヤト片腹イタク思召ドモ現師ノ指授ナレバチカラ及タマハズ。信空聖覺等ノ智德モイサメス、メ申サルホド二月輪殿モ喜ニ堪カネヤガテ同車シテ還御シ綽空ヲ五條西洞院ノ御所ニ移シ御娘玉日姫ニ配嫁シタマフ。玉日ハ今年十八歳ナリ。

ナル仏菩薩ノ化迹ニヤトサ、ヤカ
ヌ人モナカリシ。綽空ハ胸ウチサ
ワキ、仕成タル世中ヤ、ト片腹イ
タク思召トモ、現師ノ指授ナレハ、
チカラ及タマハズ。信空聖覺等ノ
智德モイサメス、メ申サルホトニ、
月輪殿モヨロコビ堪カネ、ヤカテ
同車シテ還御シ、綽空ヲ五条西洞
院ノ御所ニウツシ、御娘玉日姫ニ
配嫁シタマフ。玉日ハ今年十八歳
ナリ。哀哉月輪殿下ハ、凡夫往生
ナリ。哀哉月輪殿下ハ、凡夫往生
(9)ノ正信ヲ傳通セント欲シテ、
紅闍鍾愛ノ賢娘ヲヤツシ、イタハ
シクモ貧道黒衣ノ卑婦人トナシタ
マフ。痛哉、大師上人ハ弥陀一教
ノ利物ヲ顕彰センガ爲ニ、相承神

信空聖覺等ノ智德モイサメス、
メ申サルホトニ月輪殿モヨロコ
ビ（欄外朱注「訂正ナシ」）ニ堪
カネヤガテ同車シテ還御シ綽空
ヲ五条西洞院ノ御所ニウツ（欄
外朱注「訂正ナシ」）シ御娘玉
日姫ニ配嫁シタマフ。玉日ハ今年
十八歳ナリ。哀哉月輪ノ殿下
ハ凡夫往生ノ正信ヲ傳通セント
欲シテ紅闍鍾愛ノ賢娘ヲヤツシ
イタハシクモ貧道黒衣ノ卑婦人
トナシタマフ。痛哉大師上人
ハ弥陀一教ノ利物ヲ顕彰センガ
爲ニ相承神足ノ高弟ヲオトシテ在
家修行ノ先達ニソナヘタマヘリ。
竊ニコレヲ案ニ二人ハ勢至ノ應

哀 哉月輪殿下ハ凡夫往生ノ正
信ヲ(9)傳通セムト欲シテ誠紅
闍鍾愛ノ賢娘ヲヤツシイタハシク
モ貧道黒衣ノ卑婦人トナシタマフ。
痛哉大師上人ハ弥陀一教ノ利
物ヲ顕彰セムガ爲ニ相承神足ノ
高弟ヲオトシテ在家修行ノ先達
ニソナヘタマヘリ。竊ニコレヲ
案ニ二人ハ勢至ノ應現ナリ。一
人何ゾ直也人ナラム。仰デコノ善
巧方便ヲ信ズベシ。綽空二十九歳
ノ御時ナリ。」(10)

足ノ高弟ヲオトシテ、在家修行ノ先達ニソナヘタマヘリ。竊ニコレヲ案ニ、一人ハ勢至ノ應現ナリ。一人何ゾ、直也人ナラン。仰テコノ善巧方便ヲ信スヘキナリ。緯空廿九歳ノ御時ナリ。	36	聖人御因縁卷一下終」 (21カ)	37	親鸞聖人御因縁卷二上	38	斯テ玉日ト幸アリテ、五條西洞院ニ住タマフ。明建仁二壬戌年十月、男子誕生アリ。名ヲ範意ト申ス。
現ナリ。一人何ゾ直也人ナラン。仰デコノ善巧方便ヲ信ズベキナリ。緯空二十九歳ノ御時ナリ。	36	聖人御因縁卷一下終(欄外朱注「已上流布ノ本ニハ二ノ上トス」)	37	親鸞聖人御因縁卷二上	38	カ、 タマヒ サハヒ ス テ玉日ト幸アリテ五條西洞院ニ住タマフ。明建仁二壬戌年十月男子誕生アリ。名ヲ範意ト申ス。
親鸞聖人正明傳卷二上終」 (10カ)	36		37	親鸞聖人御因縁卷二下	38	カ、 タマヒ サハヒ ス テ玉日ト幸アリテ五條西洞院ニ住タマフ。明建仁二壬戌年十月男子誕生アリ。名ヲ範意ト申ス。

後ニ印信ト改名セリ。聖人左遷ノ時、範意六歳也。

39

三十歳四月五日、綽空六角堂ヘマキリ、御通夜アリ。夜明マデ念誦礼拜シテ、紅涙ニシツミタマフ。是ハ去年告令ノ曠大ノ恩ヲ報奉ラル、モノナリ。

40

元久二年^{乙丑}ノ春、綽空吉水ヘマキリタマフニ、御前二人モナシ。上人ヒソカニ選択集ヲ授テノタマハク、足下ニハ他力ノ法門ニ於テサワヤカナル法器ナリ。是ハ我撰集ノ秘書ナリ。アナカシコ、ハヤ

ト申ス。後ニ印信ト改名セリ。聖人左遷ノ時範意六歳也。

39

三十歳四月五日綽空六角堂ヘマキリ御通夜アリ。夜明マデ念誦禮拜シテ紅涙ニシツミ(欄外朱注「訂正ナシ」)タマフ。是ハ去年告令ノ曠大ノ恩ヲ報ジ奉ラルモノナリ。

40

元久二年^{乙丑}ノ春綽空吉水ヘマキリタマフニ御前二人モナシ。上人ヒソカニ選擇集ヲ授テノタマハク足下ニハ他力法門ニ於テハサワヤカナル法器ナリ。是ハ我撰集ノ秘書ナリ。アナカシコハヤ

意ト申ス後ニ印信ト改名セリ。聖人左遷ノ時範意六歳也。

39

三十歳四月五日綽空六角堂ヘマキリ御通夜アリ。夜明マデ念誦禮拜シテ紅涙ニ沈タマフ。是ハ去年告令ノ曠大ノ恩ヲ報ジタマ(1)ツラル、モノナリ。

40

元久二年^{乙丑}ノ春綽空吉水ヘ參タマフニ御前二人ナシ。上人竊ニ選擇集ヲ授テ宣ハク足下ニハ他力法門ニ於テハ爽ノ法器ナリ。是ハ我撰集ノ秘書ナリ。穴賢ハヤク寫取テ他見スベカラズト。

ク写取テ、他見スベカラズト。即化身土文類六二云、元久⁽²⁾_{乙丑}ノ年恩恕ヲ蒙テ選択ヲ書シキ、同年初夏中旬第四日、選択本願念佛集ノ内題ノ字、并ニ南無阿彌陀佛往生之業ニハ念佛ヲ爲本ト、釋^ノ綽空ト、空真筆ヲ以テコレヲ書シム。同日、空之真影申預リ、図畫シ奉ル。同二年閏七月下旬第九日、真影ノ銘ハ真筆ヲ以テ令書タマフ。又、夢告ニヨテ綽空ノ字ヲ改、同日御筆ヲモテ名之字ヲ書シメ畢ヌ。乃至制作ヲ書写シ、眞影ヲ図畫ス。コレ專念正業ノ徳ナリ。コレ決定往生ノ徴ナリ。ヨテ悲喜ノ涙ヲオサヘテ、由來ノ縁ヲシルスト^云。

ク寫^{ウツ}取^{トリ}テ他見^{タケ}スベカラズト。即化身^ケ土^ン文^ド類^モ六^ル日^イ元^ニ久^ク⁽²⁾_{乙丑}ノ年^{ウシ}恩^カ恕^フヲ^リ蒙^リテ^シ選^シ擇^ヨヲ^シ書^シシ^キ。同^シ年^シ初^ソ夏^カ中^カ旬^カ第^ジ四^シ日^ニ、選^シ擇^ヨ本^ホ願^{ガン}念^{ネン}佛^{ブツ}集^{シュ}ノ内^{ナイ}題^{ダイ}ノ字^ジ并^ナニ南^ナ無^ム阿^ア彌^ミ陀^タ佛^{フツ}往^{ワウ}生^{シヤウ}之^シ業^{ゲツ}ニ^{ホム}ハ念^イ佛^{ホム}ヲ^シ爲^シ本^{ホム}ト、釋^{シヤク}ノ^シ綽^{セツ}空^{クウ}ト、空^{クウ}之^ノ眞^{シン}影^{エイ}申^シ預^ゾリ、圖^ズ畫^{ガハ}シ^シ奉^{ホウ}ル。同^シ二^ニ年^{ネン}閏^{ニツ}七^{シチ}月^{ゲツ}下^カ旬^カ第^ジ九^ク日^{ニチ}眞^{シン}影^{エイ}ノ銘^{メイ}ハ眞^{シン}筆^{ヒツ}ヲ以^シテ令^{シメ}書^カタマフ。又^{マタ}夢^{ユメ}告^{ノツ}告^ツニヨテ綽^{セツ}空^{クウ}ノ字^ジヲ改^{カヘ}、同^シ日^{ニチ}御^オ筆^{ヒツ}ヲモテ名^ナ之^ノ字^ジヲ書^カシメ^シ畢^ハヌ。乃^ハ至^ニ制^{セイ}作^{サク}ヲ書^カ寫^{シャ}シ眞^{シン}影^{エイ}ヲ圖^ズ畫^{ガハ}ス。コレ專^{セン}念^{ネン}正^{セイ}業^{ゲツ}ノ徳^{トク}ナリ。コレ決定^{ケツ}往^{ワウ}生^{シヤウ}ノ徴^{テウ}ナリ。ヨテ悲^ヒ喜^キノ涙^{ナミダ}ヲオサエテ由^ユ來^{ライ}ノ縁^{エン}ヲシルスト云云。シカアレバ

スナハチ化身^ケ土^ン文^ド類^モ六^ル日^イ元^ニ久^ク⁽²⁾_{乙丑}ノ年^{ウシ}恩^カ恕^フヲ^リ蒙^リテ^シ選^シ擇^ヨ集^{シュ}ヲ書^カシ^キ。同^シ年^シ初^ソ夏^カ中^カ旬^カ第^ジ四^シ日^{ニチ}選^シ擇^ヨ本^ホ願^{ガン}念^{ネン}佛^{ブツ}集^{シュ}ノ⁽¹⁾内^{ナイ}題^{ダイ}ノ字^ジ并^ナニ南^ナ無^ム阿^ア彌^ミ陀^タ佛^{フツ}往^{ワウ}生^{シヤウ}之^シ業^{ゲツ}念^イ佛^{ホム}ヲ爲^シ本^{ホム}ト釋^{シヤク}ノ^シ綽^{セツ}空^{クウ}ト、空^{クウ}之^ノ眞^{シン}影^{エイ}申^シ預^ゾリ、圖^ズ畫^{ガハ}シ^シ奉^{ホウ}ル。同^シ二^ニ年^{ネン}閏^{ニツ}七^{シチ}月^{ゲツ}下^カ旬^カ第^ジ九^ク日^{ニチ}眞^{シン}影^{エイ}ノ銘^{メイ}ハ眞^{シン}筆^{ヒツ}ヲ以^シテ令^{シメ}書^カタマフ。又^{マタ}夢^{ユメ}告^{ノツ}告^ツニヨテ綽^{セツ}空^{クウ}ノ字^ジヲ改^{カヘ}、同^シ日^{ニチ}御^オ筆^{ヒツ}ヲモテ名^ナ之^ノ字^ジヲ書^カシメ^シ畢^ハヌ。乃^ハ至^ニ制^{セイ}作^{サク}ヲ書^カ寫^{シャ}シ眞^{シン}影^{エイ}ヲ圖^ズ畫^{ガハ}ス。コレ專^{セン}念^{ネン}正^{セイ}業^{ゲツ}ノ徳^{トク}ナリ。コレ決定^{ケツ}往^{ワウ}生^{シヤウ}ノ徴^{テウ}ナリ。ヨテ悲^ヒ喜^キノ涙^{ナミダ}ヲ⁽²⁾オサエテ由^ユ來^{ライ}ノ縁^{エン}ヲシルスト云云。シカアレバ我^ワ祖^ソ善^{ゼン}信^{シン}ハ

シカレハ我祖善信ハ大師上人隨自
意ノ神足ナリ。因テ、隨他方便ノ
行相ヲス、メズ、偏ニ一向專念ノ
正信ヲ弘通シタマヘリ。ハタマタ
〔2)本地ヲタツヌレハ、曇鸞和尚
ノ後身ナリ。大凡大士ノ悲門ハ、
或トキハ師トナリ、或トキハ弟子
トナリ、唯其化度ヲ專ニシ、三國
ニ流傳ヲ欲スルニアリ。

41
或時善信源空上人ニ申タマハク、
數多ノ御弟子達ハ、トモニ一師
ノオシヘヲ受テ、コト／＼ク往生
不退ヲ期スルモノナリ。然トモ、
報土得生ノ信一味ナリヤ。將タ異
ナルヤラム、明ニ知カタシ。面々

我祖善信ハ大師上人隨自意ノ神足
ナリ。因テ隨他方便ノ行相ヲス、
メズ。偏ニ一向專念ノ正信ヲ弘通
シタマヘリ。ハタマタ其本地ヲタ
ツヌレバ曇鸞和尚ノ後身ナリ。
大凡大士ノ悲門ハ或トキハ師トナ
リ或トキハ第〔欄外朱注「訂正ナ
シ」〕子トナリ唯其化度ヲ專ニシ
三國ニ流傳ヲ欲スルニアリ。

41
或時善信源空上人ニ申タマハク
數多ノ御弟子達ハトモニ一師ノ
オシヘ〔欄外朱注「訂正ナシ」〕
ヲ受テコトゴトク往生不退ヲ期
スルモノナリ。然ドモ報土得生
ノ信一味ナリヤ。將異ナルヤラン。

大師上人隨自意ノ神足ナリ。
因テ隨他方便ノ行相ヲ勸ズ。偏
ニ一向專念ノ正信ヲ弘通シタマヘ
リ。ハタマタ其本地ヲタツヌレバ
曇鸞和尚ノ後身ナリ。大凡大士
ノ悲門ハ或トキハ師トナリ或トキ
ハ弟子トナリ唯其化度ヲ專ニシ三
國ニ流傳ヲ欲スルニアリ。〔2)〕

41
或時善信源空上人ニ申タマハク數
多ノ御弟子達ハトモニ一師ノ誨ヲ
受テ悉ク往生不退ヲ期スルモノ
ナリ。然ドモ報土得生ノ信一味
ナリヤ。將異ナルヤラム。明ニ
知ガタシ。面々信心ノホドヲ

ノ信心ノホトヲ試テ、全一二決定セシメタマハ、且ハ當來同生ノヨロコビ、且ハ生前朋友ノムツヒ、コレニ過ヘカラストノタマハク。誠ニ能モ申サレタリ。スナハチ明日人々集會ノミキリ申出ベシト。翌日門人集會ノトコロニ、執筆善信坊ノタマハク、今日ノ集會ハ、⁽³⁾信不退、行不退ノ兩座分テ、人々ノ解會ヲ試ラル、ナリ。何レノ座ニツキタマフヘシト示サルヘシト。コ、ニ三百有餘ノ門人ミナコ、ロヘサル氣アリ。時ニ大僧都法印聖覺、法蓮房信空、法力房蓮生等、信不退ノ座ニマキルベシトテ、其座ニツカレタリ。此時數百

明^{アキラカ}ニ知^シガタシ。面々^{メンメン}ノ信心ノホドヲ試^{コハロミ}テ全一二決定セシメタマハ、且ハ當來同生ノヨロコビ且ハ生前^{シヤウゼン}朋友ノムツビコレニ過^{スグ}ベカラズト。上人ノタマハク誠ニ能モ申サレタリ。スナハチ明日人々集會ノミギリ申出ベシト。翌日門人集會ノトコロニ執筆善信房ノタマハク今日ノ集會ハ信不退行不退ノ兩座ヲ分テ人々ノ解會ヲ試ラル、ナリ。何ノ座ニツキタマフベシト示サルベシト。コ、ニ三百有餘ノ門人ミナコ、ロヘザル氣アリ。時ニ大僧都法印聖覺法蓮房信空法力房蓮生等信不退ノ座ニマキルベシトテ其座ニツカレタリ。此

試^{コハロミ}テ全一二決定セシメタマハ、且ハ當來同生ノヨロコビ且ハ生前^{シヤウゼン}朋友ノムツビコレニ過^{スグ}ベカラズト。上人宣^{ノタマハ}ク誠ニ能モ申サレタリ。スナハチ⁽³⁾明日人人集會ノミギリ申出ベシト。翌日門人集會ノトコロニ執筆善信房申タマハク今日ノ集會ハ信不退行不退ノ兩座ヲ分テ人々ノ解會ヲ試ラル、ナリ。何ノ座ニツキタマフベシト示サルベシト。コ、ニ三百有餘ノ門人ミナ心得ザル氣アリ。時ニ大僧都法印聖覺法蓮房信空法力房蓮生等信不退ノ座ニマキルベシトテ其座ニツカレタリ。⁽³⁾此時數百人ノ輩^{トモガサ}左右ヲ顧^{カヘリミ}テ口ヲ噤^{クチツツ}メ

人ノ輩、左右ヲ顧テ口ヲ噤メリ。
人々無音ノアイダ、善信モ信座ヲ
マキルベシトテ、自名ヲ書載タマ
フ。暫アリテ、空上人仰ラレテイ
ハク源空モ信ノ座ニツラナルベシ
ト。其時數百人ノ門人或ハ恥ル人モ
アリ、或ハ後悔ノ色ヲ含メル人モ
アリキ。

42

又或時善信房吉水ニマキリタマフ
ニ、聖信房湛空、勢觀房源智、念
仏房自餘ノ人々ハジメヨリマキラ
レタリ。物⁽²³⁾語ノツキテニ、念
仏房申サク、自他同心身トモニ往
生ニソミタル人々ナリ。シカレト
モ凡夫ノ信心ハ誠スクナク、虚假

時數百人ノ輩左右ヲカヘリミテ口
ヲ噤メリ。人々無音ノアイダ善信
モ信座ニマキルベシトテ自名ヲ書
載タマフ。暫アリテ空上人仰ラ
レテイハク源空モ信ノ座ニツラナ
ルベシト。其時數百人ノ門人或ハ
耻ル人モアリ。或ハ後悔ノ色ヲ
含メル人モアリキ。

42

又或時善信房吉水ニマキリタマフ
ニ聖信房湛空勢觀房源智念佛房
自餘ノ人々ハジメヨリマキラレタ
リ。物語ノツキデニ念佛房申サ
ク自他同^ジ心身トモニ往生ニソミ
タル人々ナリ。然^{シカレ}ドモ凡夫ノ信心
ハ誠スクナク虚假モ疑心モ打交^{マコト}レ

リ。人人無音ノアイダ善信モ信座
ニ參ベシトテ自名ヲ書載タマフ。
暫アリテ空上人仰ラレテイハク
源空モ信ノ座ニ列ベシト。其時
數百人ノ門人或ハ耻ル人モアリ或
ハ後悔ノ色ヲ含メルモアリキ。

42

又或時善信房吉水ニ參タマフニ
聖信房湛空勢觀房源智念佛房自
餘ノ人人始ヨリマ⁽⁴⁾キラレタリ。
物語ノツキデニ念佛房申サク自
他同^ジ心身トモニ往生ニ染タル
人人ナリ。然^{シカレ}ドモ凡夫ノ信心ハ誠
スクナク虚假モ疑心モ打交^{マコト}レリ。

モ疑心モ打交レリ。イツカ上人ノ如ナル信ヲ得テ、慮ナク往生ヲ遂ヌヘキト。聞ツル人々モシカト同意ニ申サレキ。其中ニ善信ヒトリウケカヒタマハス。否トヨ、自身ニハサハ思ハヘラス。上人ノ御信心モ、マタワレ善信ガ信心モ、イサ、カモ替所アルヘカラスト思ナリト。聖信房以下人等コレヲトガメテ云、善信房ノ申サル、コトイハレナシ。争カ上人ノ御信心ニ及ヘキト。善信イハク、御智恵學問ニヒトシカラムト申サハコソ恐タル僻事ナラメ。他力ノ信心ニ於テ、一タヒ其コトハリヲウケタマハリシヨリ、全ワタクシノ心ナシ。

リ。イツカ上人ノ如ナル信ヲ得テ慮^{フモンバカリ}ナク往生ヲ遂^{トゲ}ヌベキト。聞^キツル人々モシカト同意ニ申サレキ。其中ニ善信ヒトリウケカヒタマハズ。否^{イサ}トヨ自身ニハサハ思ハベラズ。上人ノ御信心モマタワレ善信ガ信心モイサ、カモ替所アルベカラス思ナリト。聖信房以下^{ヒトラ}人等コレヲトガメテ云ク善信房ノ申ル、コトイハレナシ。争カ上人ノ御信心ニ及ベキト。善信イハク御智恵學問ニヒトシカラント申サバコソ恐レタル僻事ナラメ。他力ノ信心ニ於テハ一タビ其コトハリヲウケタマハリシヨリ全ワタクシノ心ナシ。上人ノ御信心モ佛^{ホトケ}

イツカ上人ノ如ナル信ヲ得テ慮^{フモンバカリ}ナク往生ヲ遂^{トゲ}ヌベキト。聞^キツル人々モ云^{シカ}ト同意ニ申サレキ。爾中ニ善信ヒトリ肯^{ウケガイ}タマハズ。否^{イサ}トヨ自身ニハサハ思ハベラズ。上人ノ御信心モマタ我^{ワレ}善信ガ信心モ⁽⁴⁾聊^{イサ}モ替^{カハル}トロアルベカラス思ナリト。聖信房以下^{ヒトラ}人等コレヲトガメテ云ク善信房ノ申ル、コトイハレナシ。争カ上人ノ御信心ニ及ベキト。善信イハク御智恵學問ニヒトシカラムト申サバコソ恐アル僻事ナラメ。他力ノ信心ニ於テハ一タビ其コトハリヲウケタマハリシヨリ全ワタクシノ心ナシ。上人

上人ノ御信」⁽²⁴⁾心モ佛ヨリ給ハラセタマフ信心ナリ。善信カ信心モ仏ヨリ給ヌ。イカデカ替コトノアルヘキト。アラソヒテ互ニ止サリキ。上人キコシメシテノタマハク、自力ノ信ニコソ智慧ニ随テ浅深ノカハコトソカシ。他力ノ信ハ仏ノ方ヨリ賜ハラセタマフ信ナレハ、我モ人モ皆ヒトツニシテ、イサ、カモ替トコロナシ。人々ヨク／＼此義ヲコ、ロヘラルベシ。信ノ替アフテオハシマサン人々ハ、我マキラシ浄土ヘハヨモマキラセタマハシトノタマヘリ。コレハ建永元年^{丙寅}秋ノコロニテアリケルトゾ。

43 ヨリ給ハラセタマフ信心ナリ。善信ガ信心モ佛ヨリ給ハリヌ。イカデカ替コトノ有ベキトアラソヒテ互ニ止ザリキ。上人キコシメシテノタマハク自力ノ信ニコソ智慧ニ随テ浅深ノカハリアルコトゾカシ。他力ノ信ハ佛ノ方ヨリ賜ハラセタマフ信ナレバ我モ人モミナヒトツニシテイサ、カモ替トコロナシ。人々ヨク／＼此義ヲコ、ロヘラルベシ。信ノ替アフテオハシマサン人々ハ我マキラシ浄土ヘハヨモマキラセタマハジトノタマヘリ。是ハ建永元年^{丙寅}秋ノコロニテアリケルトゾ。

ノ御信心モ佛ヨリ給ハラセタマ」⁽⁵⁾フ信心ナリ。善心ガ信心モ佛ヨリ給ハリヌ。イカデカ替コトノアルベキト諍テ互ニ止ズ。上人キコシメシテ宣ハク自力ノ信ニコソ智慧ニ随テ浅深ノカハリアルゾカシ。他力ノ信ハ佛ノ方ヨリ賜ハラセタマフ信ナレバ我モ人モミナヒトツニシテイサ、カモ替事ナシ。人人ヨクヨク此義ヲコ、ロヘラルベシ。信心ノ替アヒテオハシマサム人」⁽⁵⁾人ハ我マキラシ浄土ヘハヨモマキラセタマハジト宣ヘリ。是ハ建永元年^{丙寅}秋ノコロニテアリケルトゾ。

聖人御因縁卷二上終⁽²⁴⁾

44

親鸞聖人御因縁卷二下

45

コ、ニ善信聖人三十五歳ノ春、北國へ左遷セラレタマフ。其来由ハ、源空上人専修念佛興行ニヨリテ、都鄙ノ教化風ノコトク傳へ、君臣皈依草ノ如ニナ靡ケリ。是時南都興福寺、北岳延暦寺ノ僧侶、鬱憤ヲサシハサミ、専修念仏ヲ停廃シ、源空上人并上足ノ輩、殊ニハ權大納言公繼卿ヲ重科ニ處ラルヘキヨシ、上疏ヲ捧コト再三ニ及ヘリ。魔障隙ヲウカ、ヒ、怨讎便ヲモトムル折節ナルニ、上人ノ御弟子住

聖人御因縁卷二上終

44

親鸞聖人御因縁卷二下

45

コ、ニ善信聖人三十五歳ノ春北國へ左遷セラレタマフ。其来由ハ源空上人専修念佛興行ニヨリテ都鄙ノ教化風ノゴトク傳へ君臣ノ歸依草ノ如ニ靡ケリ。是時南都興福寺北岳延暦寺ノ僧侶鬱憤ヲサシハサミ専修念佛ヲ停廃シ源空上人并ニ上足ノ輩殊ニハ權大納言公繼卿ヲ重科ニ處ラルベキヨシ上疏ヲ捧コト再三ニ及ベリ。魔障隙ヲウカ、ヒ、怨讎便ヲモトムル折節ナルニ上人ノ御弟子住蓮

45

聿ニ善信聖人三十五歳ノ春北國へ左遷セラレタマフ。厥由來ハ源空上人専修念佛興行ニヨリテ都鄙ノ教化風ノゴトクツタヘ君臣ノ歸依草ノゴトクニナビケリ。是時南都興福寺北岳延暦寺ノ僧侶鬱憤ヲサシハサ⁽⁶⁾ミ専修念佛ヲ停廃シ源空上人并ニ上足ノ輩殊ニハ權大納言公繼卿ヲ重科ニ處ラルベキヨシ上疏ヲ捧コト再三ニ及ベリ。魔障ヒマヲ伺ヒ怨讎タヨリヲ求ルオリフシナルニ上人ノ

連安樂等アヤマル事アリ。コレニ由土御門院御宇、承元元年^{丁卯仲春上旬}、公卿僉議アテ、同月下旬、源空上人并ニ上足ノ弟子等、左遷ノ宣旨ヲ下サレケリ。善信⁽⁵⁴⁾房モ死罪流罪ノ中ニ議定イマタ決セズアリシニ、六角中納言オリフシ八座ニツラナリテアリシカ、爨ニ申宥ラレシカバ、遠流スベキニ定メラレキ。

46

安樂等アヤマル事^{コト}（欄外朱注「伝法絵参照」）アリ。コレニ由テ土御門院御宇承元元年^{丁卯仲春上旬}、公卿僉議アテ同月下旬、源空上人并ニ上足ノ弟子等左遷ノ宣旨ヲ下サレケリ。善信房モ死罪流罪ノ中ニ議定イマダ決セズアリシニ六角中納言オリフシ八座ニ列テアリシガ爨ニ申宥ラレシカバ遠流スベキニ定ラレキ。

46

御弟子住連安樂等アヤマル事^{コト}アリ。コレニ因テ土御門院御宇承元元年^{丁卯仲春上旬}、公卿僉議アテ同月下旬、源空上人并ニ上足ノ弟子等左遷ノ宣旨ヲ下サレ⁽⁶⁾ケリ。善信房モ死罪流罪ノ中ニ議定イマダ決セズアリシニ六角中納言オリフシ八座ニ列テアリシガ爨ニ申宥ラレシカバ遠流スベキニ定ラレキ。

46

三月十六日午時、源空上人ヲ華洛ヲ出テ配所ニヲモムキタマフ。還俗ノ名藤井ノ元彦。謫所南海道四國。法算七旬五。追捕ノ檢非違使宗府生尚經。送使左衛門府生武治

三月十六日午時、源空上人^{クハラク}ヲ華洛^{ハロク}ヲ出テ配所^{ハインシヨ}ニヲモムキタマフ。還俗^{エンソク}ノ名藤井^{ナフガイ}元彦^{モトヒコ}謫所^{タクシヨ}南海道^{ナニカウ}四國^{シコク}。法算^{ホウサン}七旬五。追捕^{ツイボク}檢非違使^{ケンビワイシ}宗府^{ソウフ}生尚經^{シヤウヒサツネ}。送使^{ソウシ}左衛門府^{サエモンフ}生武次^{シヤウタケツグ}ナ

三月十六日午時、源空上人^{クハラク}ヲ華洛^{ハロク}ヲ出テ配所^{ハインシヨ}ニ赴^{ヨモケキ}タマフ。罪名^{ザイミ}藤井^{フジイ}元彦^{ゲンペン}。謫所^{タクシヨ}南海道^{ナニカウ}四國^{シコク}。法算^{ホウサン}七旬五。追捕^{ツイボク}檢非違使^{ケンビワイシ}宗府^{ソウフ}生尚經^{シヤウヒサツネ}。送使^{ソウシ}左衛門府^{サエモンフ}生武次^{シヤウタケツグ}ナリ。⁽⁷⁾

也。

47

同十六日卯ノ初刻、善信聖人出京也。コレハ空上人イマダ都ニマシマス内ニ、片時ナリトモ先立テ洛ヲ出ントテ、兼テ送使ノ許ヘタノミ置ル、故ナリ。還俗ノ名藤井ノ善信。謫所北陸道越後國頸城ノ郡国府。法齡三十五歳。檢非違使府生行連。送^レ使府生秋兼ナリ。行程十三日ヲ経テ、三月下旬第八日、郡司小輔年景カ館ニ下著アリ。謫居五箇年ノ間ハ、髮ヲモ剃セタテマツラズ、有髮ニテマシマセハ、愚禿トナノリタマヘリ。

リ。

47

同十六日卯ノ初刻善信聖人出京也。コレハ上人イマダ都ニマシマス内ニ片時ナリトモ先立テ洛ヲ出ントテ兼テ送使ノ許ヘタノミタ置ル、故ナリ。還俗ノ名藤井善信。謫所北陸道越後國頸城郡國府。法齡三十五歳。檢非違使府生行連。送使府生秋兼ナリ。(欄外朱注)「比間一七行脱文入紙ニ書ス」「入紙紛失湖東以下ハ一左丁ハ迄是也」行程十三日ヲ経テ三月下旬第八ノ日郡司小輔年景カ館ニ下著ナリ。謫居五箇年ノ間ハ髮ヲモ剃セタテマツラズ有髮ニテマシマ

47

同十六日卯初刻善信聖人出京ナリ。コレ空上人イマダ都ニマシマス内ニ片時モ先立テ洛ヲ出ムトテ兼テ送使ノ許ヘタノミタマヘバナリ。罪名藤井善信。謫所北陸道越後國頸城郡國府。法齡三十五歳。檢非違使府生行連。送使府生秋兼トゾ聞シ。湖東ノ驛路ニカ、リ鏡宿ニ御泊アリケリ。黄昏ノ後ニ簪纓ノ老翁來入ス。人人コレヲ制ジテ其名^ナ(7)ヲ問。翁ノ云ク我ハ三上岳ノ邊ヨリ來レリ。聖人ニ申コトアリトテ御障子ノ内ニ入レリ。

セバ愚禿^{グトク}トナノリタマヘリ。

サユウキヤクハイ 左右驚怪ス。彼翁低頭シテ申
サク聖人ノコ、ヲ過^{スギ}タマフコト老
ガ大幸ナリ。希^{ネガハク}ハ授法^{ジュホフ}ヲ垂^ケレ血
脈^{ミヤク}ヲ賜^{タマフ}ベシト。聖人コレ神人ナ
ルコトヲ知^{シロシ}メシ授法^{ジュホフ}ノ御望^{オノゾミ}マコ
トニアリガタキコトナリ。但^シ式
アルコトニ侍^{サブラ}ヘバ御名^{オンナ}ヲ申サセタ
マヘトアリ。翁ノ云ク「天^{アマ}余^ヨ」(84)
手ト申スト。聖人他力佛乘ノ法門^{ネンゴロ}
慇懃^{ソノトキヲウツク}ニサヅケ血脈ヲ曉覺^{ケウガク}ト書テア
タエタマフ。其時老翁聖人ノ耳^{ミミ}ニ
口ヲアテ、御布施^{オンフセ}ヲ獻^{タテマツ}ラム。配^{ハイ}
所^{シヨ}ニ赴^{ソム}タマハ、意^{コハロ}ヲユルク待^{マチ}
タマヘ。吾^{ワレ}今日^ケヨリ影^{カゲ}ノ如ニマモ
ルベシ。五年ノ後^{ノチ}ハメデタキ事ノ
ハベラム。穴^{アナ}賢^{カン}。人ニカタラセ

48

五年ノ後、順徳院聖代建暦元年
 辛未十二月十七日、流罪赦免。勅
 使ハ岡崎中納言範光卿ナリ。此公
 卿ハ聖人養父三位範綱ノ嫡子也。
 河東岡崎村ニ別業ヲ立テ、帝ニカ
 ヲヒ住シホトニ、岡崎黃門ト号セ
 リ。十二月上旬、中納言越後ニ下
 著シテ綸言ノ趣ヲ傳ラル。シカレ
 トモ聖人日來ノ心痛シキリニマシ

48

五年ノ後順徳院聖代建暦元年
 辛未十一月十七日流罪赦免。
 勅使ハ岡崎中納言範光卿ナリ。
 此公卿ハ聖人ノ養父三位範綱ノ
 嫡子ナリ。河東岡崎村ニ別業ヲ立
 テ常ニカヨヒ住レシホドニ岡崎
 黃門ト號セリ。十二月上旬中納
 言越後ニ下著シテ綸言ノ趣ヲ傳ラ
 ル。シカレドモ聖人日來ノ心痛シ

48

タマフナトサ、ヤキテ遂ニ出去ヌ。
 聖人ハ行程十三日ヲ經テ三月下旬
 第八ノ日郡⁽⁸⁾司小輔年景ガ館ニ
 下著ナリ。謫居五箇年ノ間ハ髮ヲ
 モ剃セタテマツラズ有髮ニテマシ
 マセバ愚禿トナノリタマヘリ。
 五年ノ後順徳院御宇建暦元年
 辛未十一月十七日流罪赦免。
 勅使ハ岡崎中納言範光卿ナリ。
 是卿ハ聖人ノ猶父三位範綱ノ嫡子
 ナリ。河東岡崎村ニ別業ヲ立テカ
 ヲヒ住レケルホドニ岡崎黃門ト
 號セリ。十二月上旬中⁽⁹⁾納言越
 後ニ下著シテ綸言ヲツタヘラル。
 然ドモ聖人日來ノ心痛シキリニ

マセハ、唯御礼ノ請文ハカリアリ
テ、其歳ハナヲ越後ニ止マリタマ
ヘリ。彼ノ請文ニ、愚禿親鸞言ト
書上ラレケレハ、マコトニコ、ロ
キ、タル奏」(26)状ナリトテ、君モ
臣モ大ニ御称美アリキ。

キリニマシマセバ唯御禮ノ請文バ
カリアリテ其歳ハナヲ越後ニ止マ
リタマヘリ。彼請文ニ愚禿親鸞言
ト書テ上ラレケレバ誠ニコ、ロキ、
タル奏状ナリトテ君モ臣モ大ニ
御稱美アリキ。(欄外朱注「已上
二下終」「已下三上」)

マシマセバ唯御禮ノ請文バカリア
リテ其歳ハ猶越後ニ止マリタマヘ
リ。彼請文ニ愚禿ト書テ上ラレケ
レバ誠ニコ、ロキ、タル奏状ナ
リトテ君臣トモニ大ニ稱美アリ
キ。

49

親鸞聖人正明傳卷二下終」(9)